

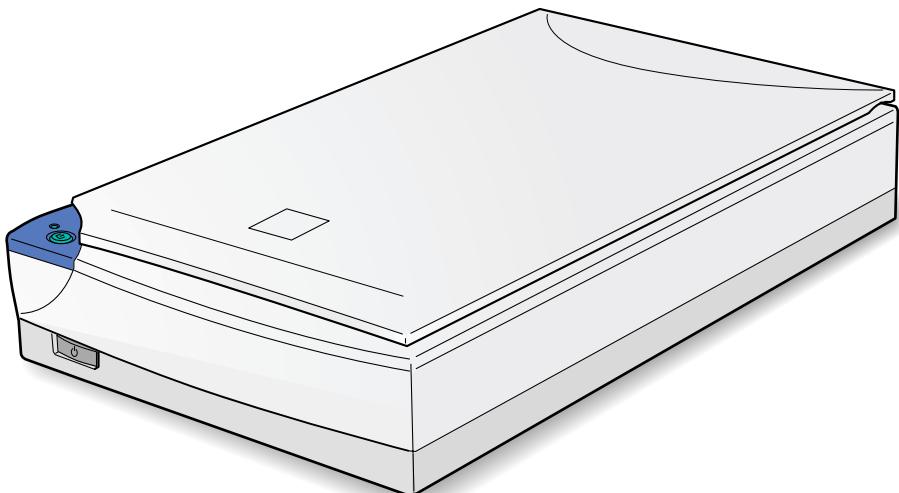
EPSON



パーソナル カラースキャナ

GT-7000U

● ● ● スタートアップガイド



Scan Navigator

本書は、スキャナの近くに置いてご活用ください

GT7000UML
4010066
XXX-00

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書と、CD-ROM マニュアルが付属しています。

はじめにお読みください

この取扱説明書は、開梱から取り込みまでの手順の流れを説明しています。

スタートアップガイド（本書）

スキャナをコンピュータと接続して、画像を取り込むまでの手順を説明しています。

ユーザーズガイド

スキャナナビボタンの使い方・EPSON TWAINの詳細・オプションの使用方法などについて説明しています。

付属のソフトウェアのご案内

この取扱説明書では、次の内容を説明しています。

付属のソフトウェアの紹介

付属のソフトウェアでの EPSON TWAIN の起動方法

付属のソフトウェアの使い方

CREATOR 韻子

スキャナの接続手順・ソフトウェアのインストール手順・画像の取り込み手順などを、映像と音声によりやさしく説明している CD-ROM マニュアルです。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。また、本書は製品の不明点を一つでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠️警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠️注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明します。
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

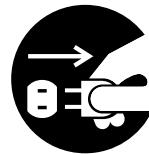
△警告

・煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。

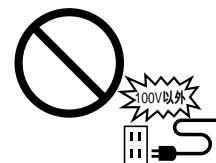
お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



・(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因となります。



・表示されている電源(AC100ボルト)以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



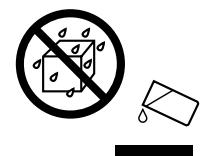
・通風孔など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。



・異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源コードをコンセントから抜き、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。



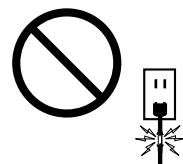
⚠ 警告

- ・破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災の原因となります。

電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- ・電源コードを加工しない
- ・電源コードの上に重いものを乗せない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。



- ・電源コードのたこ足配線はしないでください。

発熱し火災の原因となります。

家庭用電源コンセント(AC100ボルト)から電源を直接取ってください。



- ・電源プラグの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- ・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



⚠ 注意

- ・小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



- ・不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



- ・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。感電・火災のおそれがあります。



△注意

- ・本製品の上に載ったり、重いものを置かないでください。

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。



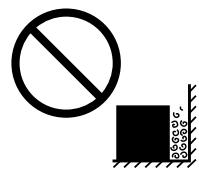
- ・本製品の通風孔をふさがないでください。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。

次のような場所には設置しないでください。

- ・押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- ・じゅうたんや布団の上
- ・毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。



- ・連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・各種コード(ケーブル)は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。

配線を誤ると、火災のおそれがあります。



- ・本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



- ・他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



- ・オプション類を装着するときは、裏表や前後をまちがえないでください。まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



本書のご案内

詳しいもくじは次ページにあります。

スキャナの設置について
説明しています

設置のしかた

コンピュータとの接続の
しかたを説明しています

コンピュータとの接続

ソフトウェアのインス
トール手順を説明して
います

ソフトウェアのインストール

原稿のセット方法など
を説明しています

スキャナの基本的な使い方

画像の簡単な取り込み
手順を説明しています

画像の取り込み（簡単編）

困ったときの対処方法を
説明しています

困ったときは

61ページに用語の解説があります。
不明な用語がありましたらご活用ください。

もくじ

取扱説明書の種類と使い方	卷頭
安全にお使いいただくために	(1)
本書のご案内	(5)
GT-7000の特長	(8)
各部の名称とはたらき	(10)
前面	(10)
背面	(11)
本文中のマークと表記について	(12)

設置のしかた

設置する前に	2
設置に必要なスペース	2
設置上のご注意	3
輸送用固定ノブの取り扱い	4
スキャナを使用するとき	4
スキャナを移動するとき	4
電源の接続と動作の確認	5

コンピュータとの接続

GT-7000Uの使用環境	8
USBケーブルについて	9
複数のUSB機器を接続する方へ	10
USBケーブルの接続	11
USBの基礎知識	12

ソフトウェアのインストール

システム条件の確認	14
画像データ容量の目安	15
Windows98でのインストール	16
EPSON TWAINのインストール	16
付属のソフトウェアのインストール	20
接続の確認	21
Macintoshでのインストール	24
EPSON TWAINのインストール	24
付属のソフトウェアのインストール	28

スキャナの基本的な使い方

原稿のセット	30
使用できる原稿	31
使用できるサイズ	31
原稿台よりも大きい原稿のセット	31
原稿の条件について	32

画像の取り込み (簡単編)

画像の取り込み方法の紹介	34
EPSON TWAINの起動	36
一番簡単な取り込み方 (简易設定モード)	41
詳細設定モードでの簡単な 取り込み方	42

困ったときは

故障かな？と思ったら	48
スキャナのエラー表示	50
スキャナの電源をオンに したときのトラブル	51
電源がオンにならない	51
電源オンでエラーが出る	51
エラーメッセージ	52
TWAINデータソースまたは インターフェイスのエラー	52
ハードディスクやメモリ関連のエラー ...	53
オプションのエラー	54
インストール時のトラブル	55
ソフトウェアをインストールできない ...	55
スキャナが認識されない	55
画像取り込み時のトラブル	56
EPSON TWAINを起動できない	56
エラーが出て画像を取り込めない	57

付録

iMacアップデートについて	60
アップデート方法	60
用語解説	61
索引	64

GT-7000 の特長

GT-7000 はコンパクト / 高速 / 高画質を低価格で実現したスキャナです。本機は以下の特長を備えています。

ボタン押すだけ簡単操作!

スキャナボタンを搭載しました。このボタンは、次のようなことを実現します。

- ・ボタンを押すだけでTWAIN対応ソフトとEPSON TWAINを起動
 - ・ボタンを押すだけで自動的に画像を取り込む
 - ・例えば、取り込むだけでなく、さらに文字原稿の認識(OCR)まで自動化
- このボタンにより、スキャナがより身近になります。

コンパクトなサイズ!

このサイズで、A4、USレターサイズ(216 × 279mm)の原稿を取り込むことができます。

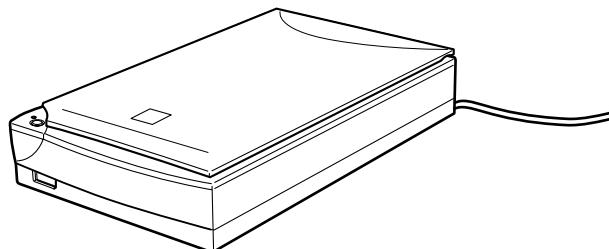
高速!

当社従来製品に比べ、取り込み速度をさらに向上しました。お待たせしません。

高画質!

光学解像度は600 × 1200dpiです。(取り込む画像の解像度は、50 ~ 4800dpiの範囲で任意に設定可能です)また、入力階調は各色12bitですので*、明るい部分や暗い部分の階調再現性能が優れています。

*出力階調は各色8bit(1,677万色)です



原稿の連続取り込みが可能

オプションのオートドキュメントフィーダ(ADF)を取りつけることにより、原稿を連続して取り込むことができます。大量の文書の取り込みやファーリングに威力を発揮します。

透過原稿の取り込みが可能

オプションの透過原稿ユニットを取りつけることにより、透過原稿を取り込むことが可能です。ネガ/ポジフィルムをフルカラーで取り込むことができます。

スキャナの活用幅を広げるソフトウェアを標準添付!

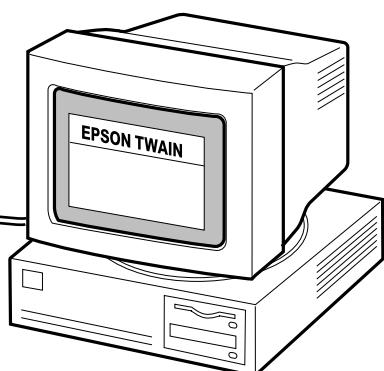
フォトレタッチソフト、OCR(光学文字認識)ソフトなど、各種ソフトウェアを標準添付しました。存分にご活用ください。

これらのソフトウェアはTWAIN規格に対応していますので、ソフトウェアからEPSON TWAINを起動し、画像を取り込むことができます。

TWAIN規格に対応した[EPSON TWAIN]を添付!

EPSON TWAINはTWAIN規格を採用していますので、TWAIN対応のソフトウェアから直接画像を取り込むことができます。

付属または市販のソフトウェアを使用して取り込んでください。



出力機器に合わせた最適な取り込み!

画像を最終的に出力する機器(ディスプレイやプリンタ)に応じて、画像ファイルの解像度やシャープネス設定などが最適に行われます。

線画、文字原稿も高品位!

TET(背景除去機能)により、文字の背景に色がついている場合でも、文字のみを抽出して取り込むことが可能です。

また、AAS(自動領域分離機能)により、自動的に文字部分はモノクロで、画像部分は中間調処理をして取り込むことが可能です。

豊富な画質調整機能!

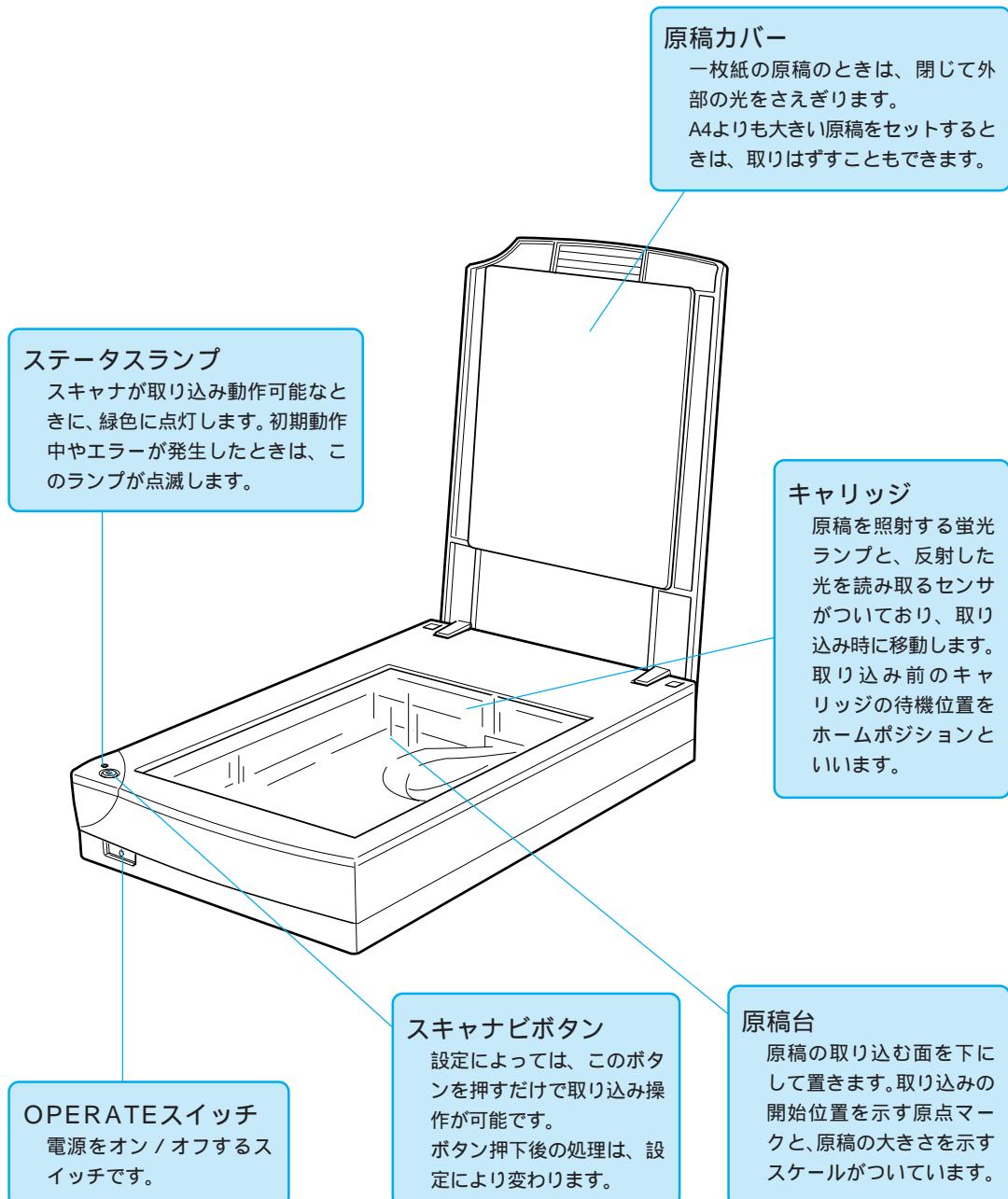
強力な自動露出調整をはじめ、彩度、濃度などのさまざまな調整が可能です。

画像をきれいに加工したい方は、フォトレタッチソフトなどで加工する前に、画質を調整しての取り込みにチャレンジしてください。

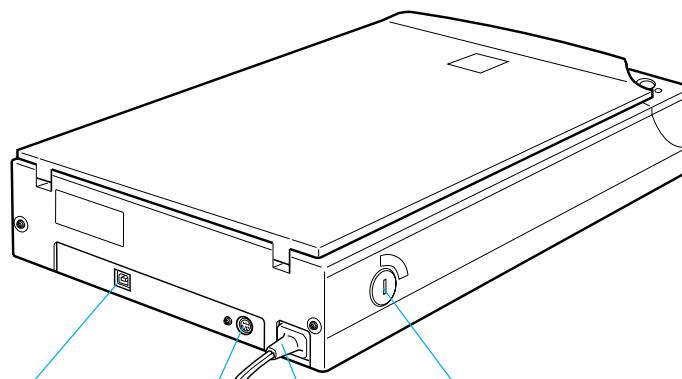
各部の名称とはたらき

スキャナの各部の名称とその機能を示します。
スキャナのセットアップおよび操作にお役立てください。

前面



背面



USB コネクタ

USB(ユニバーサルシリアルバス) ケーブルを接続します。

電源コード

輸送用固定ノブ

輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのノブです。スキャナの使用時はUNLOCKの位置に回します。LOCKの位置ではキャリッジが固定されるので、スキャナは動作できません。

オプションコネクタ

別売オプションの透過原稿ユニットやオートドキュメントフィーダ(ADF)を接続します。

本文中のマークと表記について

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。
必ずお読みください。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと(操作)を記載しています。必ずお読みください。

商標等の表記

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 _____ の表記について
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 _____
Microsoft® WinodwsNT® operating system Version3.51 日本語版 _____
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版 _____
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、
Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、
Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0の総称する場合¹
[Windows] 複数の Windows を併記する場合は [Windows95/98/NT4.0] の
ように、Windows の表記を省略することがあります。

Adobe、Adobe Photoshop、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各
国での商標または登録商標です。

「Adobe Photoshop」は Adobe Systems Incorporated の著作物であり、これ
らにかかる著作権その他の権利はすべて Adobe Systems Incorporated に帰属
します。

PC-9801/9821シリーズおよびPC98-NXシリーズは日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の
商標または登録商標です。

Apple の名称、ロゴ、Macintosh、PowerMacintosh、iMac、PowerBook、漢字
Talk、ColorSync、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk および TrueType は Apple
Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows および WindowsNT は米国マイクロソフト社の米国およびその
他の国における登録商標です。

Pentium は Intel Corporation の登録商標です。

そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

設置のしかた

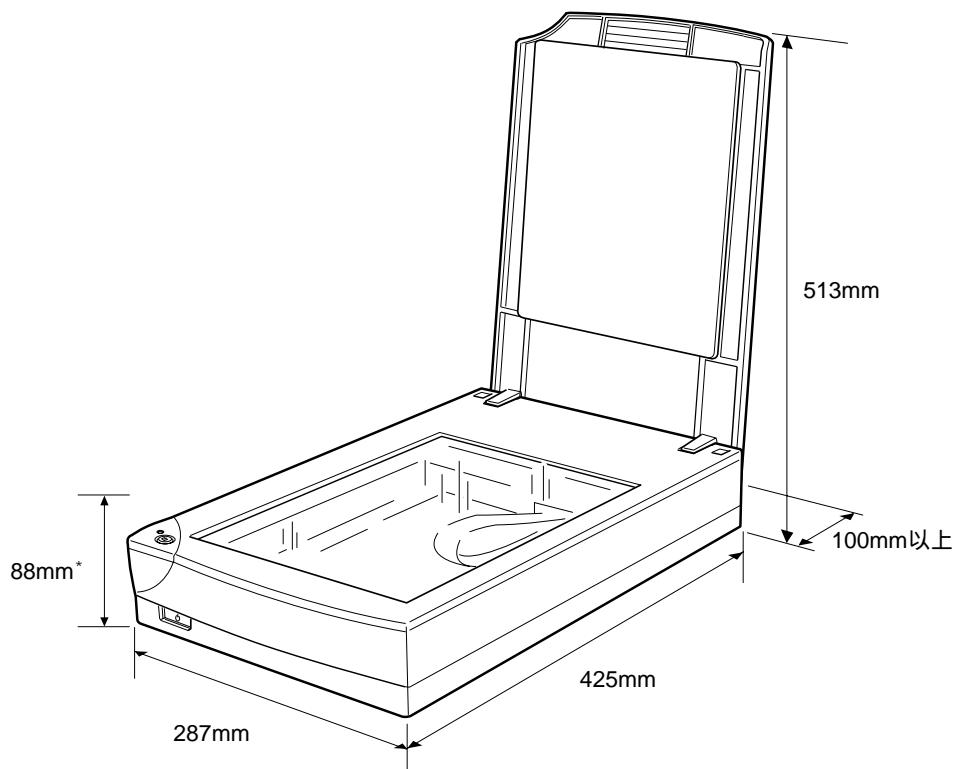
ここでは、スキャナの設置について説明しています。

設置する前に	P.2
輸送用固定ノブの取り扱い	P.4
電源の接続と動作の確認	P.5

設置する前に

設置に必要なスペース

スキャナの周囲と上側には、操作しやすいように充分なスペースを取ってください。背面には電源コードやインターフェイスケーブルのためにすきまが必要です。壁に押しつけて置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかるて断線したり、ケーブルが外れる原因になりますのでご注意ください。



*原稿カバーを閉じた状態でのサイズ

設置上のご注意



注意

本機は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所



注意

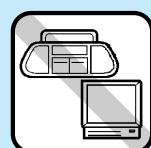
本機は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対にさけてください。

直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水にぬれやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房器具に近い場所	震動のある場所



注意

- ・テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- ・静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

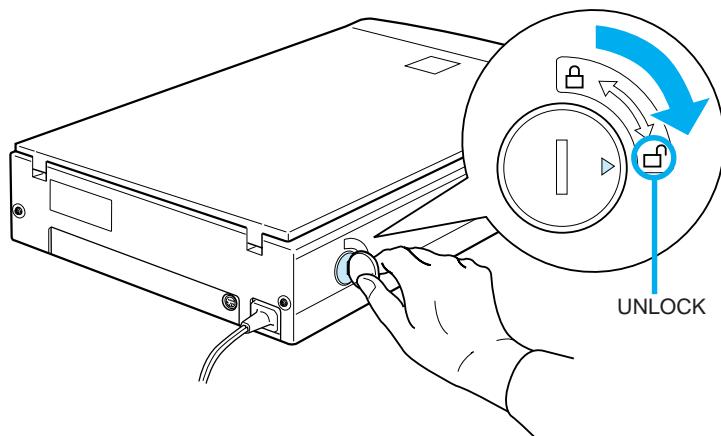


輸送用固定ノブの取り扱い

輸送用固定ノブは、スキャナ内部にあるキャリッジが外部からの衝撃により移動しないよう、固定・保護するためのものです。

スキャナを使用するとき

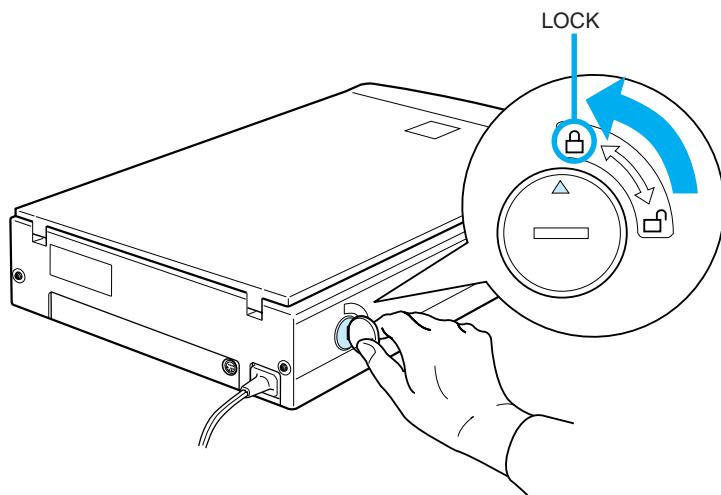
スキャナの使用時は、10円硬貨などを使って、ノブを UNLOCK の位置に回してください。ノブは少し硬いので、力を込めて回してください。



ノブが非常に硬くて回しにくい場合は、LOCKのまま電源をオンにして(次ページ参照)5秒後にオフにし、再度ノブを回してみてください。

スキャナを移動するとき

スキャナの移動時は、10円硬貨などを使って、ノブをLOCKの位置に回してください。キャリッジが固定されるため、移動中にキャリッジが動く心配がありません。詳しくは、ユーザーズガイド(P.177)をご覧ください。



電源の接続と動作の確認

コンピュータと接続する前に、電源を接続して正常に動作するか確認します。



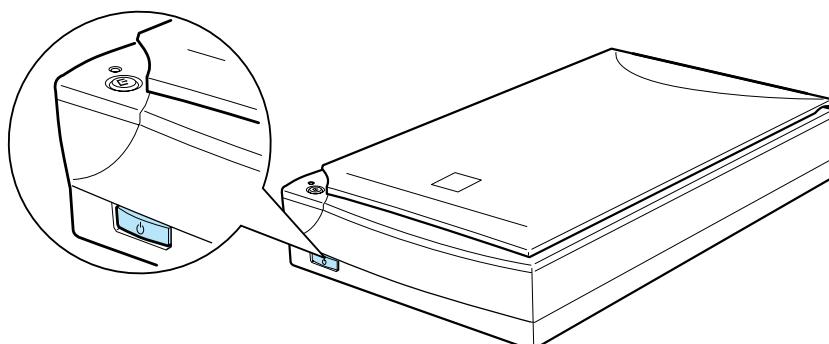
△注意

- ・巻頭の[安全にお使いいただくために]を参照の上、正しくお取り扱いください。
- ・長い間スキャナを使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

1

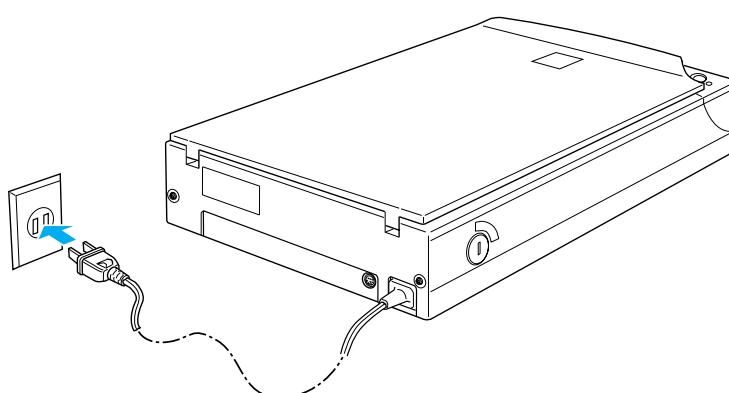
OPERATEスイッチがオフであることを確認します。

OPERATEスイッチが奥に押されている状態だと、オンになっています。もし、オンになっていたらオフにしてください。



2

コンセントの電圧がAC100Vであることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

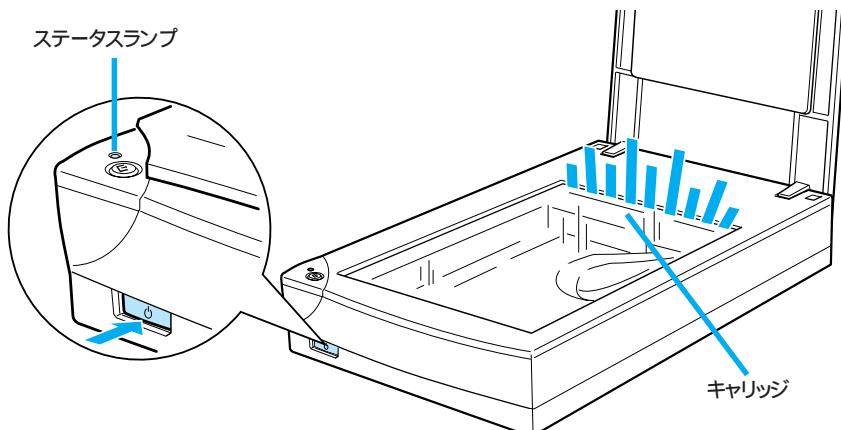


3

OPERATEスイッチを押して電源をオンにします。

スキャナは初期動作を行い、しばらくしてREADY(使用可)状態になります。次の動作を確認してください。確認できれば正常です。

	キャリッジ	ステータスランプ
初期動作	少し動いて蛍光ランプ(白色)点灯	低速で点滅(緑色)
READY(使用可)	蛍光ランプ(白色)点灯	緑色に点灯



ポイント

- 電源をオンにした時にステータスランプが赤色で高速点滅したら -
これは、輸送用固定ノブがLOCKの状態のため、キャリッジが動作できないことを示します。電源をオフにしてから、4ページを参照してノブをUNLOCKの位置に回してください。

4

以上で動作確認は終了です。このあとはコンピュータと接続するので、スキャナの電源をオフにしておきます。

コンピュータとの接続

ここでは、スキャナとコンピュータの接続について説明しています。

GT-7000U の使用環境	P. 8
USB ケーブルについて	P. 9
複数の USB 機器を接続する方へ	P.10
USB ケーブルの接続	P.11
USB の基礎知識	P.12

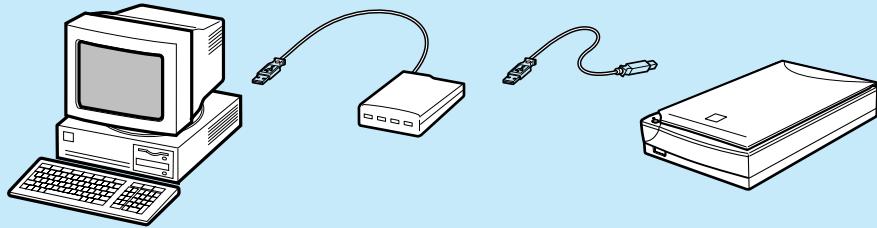
GT-7000U の使用環境

まず、GT-7000Uの使用環境について説明します。



ポイント

USB(ユーエスピー)接続は、キーボード・マウス・プリンタ・スキャナなどの周辺機器を 1 つのインターフェイスで接続することを可能にします。



USB は SCSI のように各機器の ID 番号やターミネータを設定する必要がないため、周辺機器を容易に接続することができます。

Windows の場合

GT-7000U は、Windows98 プレインストールマシンでご使用頂けます。なお、コンピュータが USB ポートを備えていても、次の環境での動作は保証致しかねますのでご注意ください。

Windows95 から Windows98 にアップデートしたコンピュータ

Windows95 のすべてのバージョン

WindowsNT

Macintosh の場合

GT-7000U は、アップル社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみご使用頂けます。

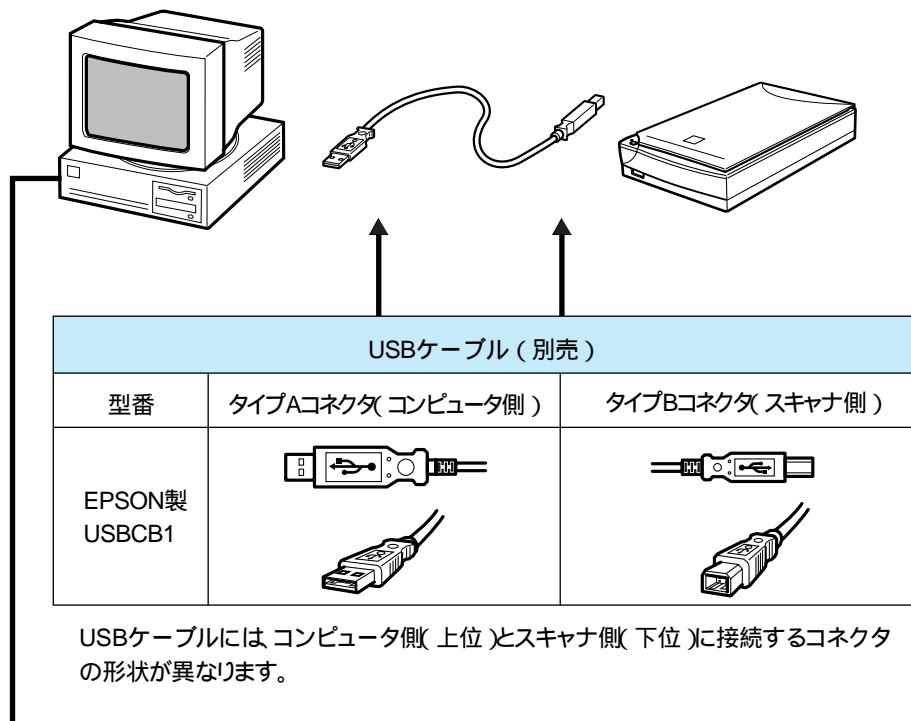
iMac で MacOS8.1 をお使いの場合は、[iMac アップデート] を使って MacOS ROM をアップデートする必要があります。詳しくは 60 ページをご覧ください。

Windows、Macintosh 共通

GT-7000U は、複数の USB 機器と接続する場合、USB ハブに接続してご使用いただけます。ただし、USB ハブの 1 段(1 つ)目までの動作保証となりますので、2 段目、3 段目には接続しないでください。

USB ケーブルについて

市販されているUSBケーブルをお使い頂けます。なお エプソンでは以下のケーブルをご用意しております。(別売)



USBデバイスドライバ :

USB接続を行う際には USBデバイスドライバがインストールされている必要があります。

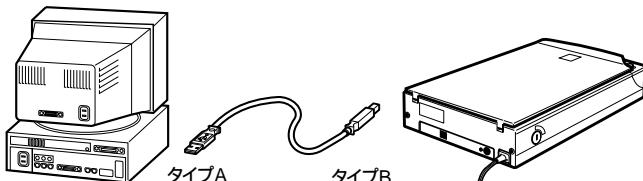
Windows98プレインストールマシン、およびUSB標準搭載のMacintoshの場合は既にインストールされています。

iMacでMacOS8.1をお使いの場合は、[iMacアップデート] を使ってMacOS ROMをアップデートする必要があります。詳しくは60ページをご覧ください。

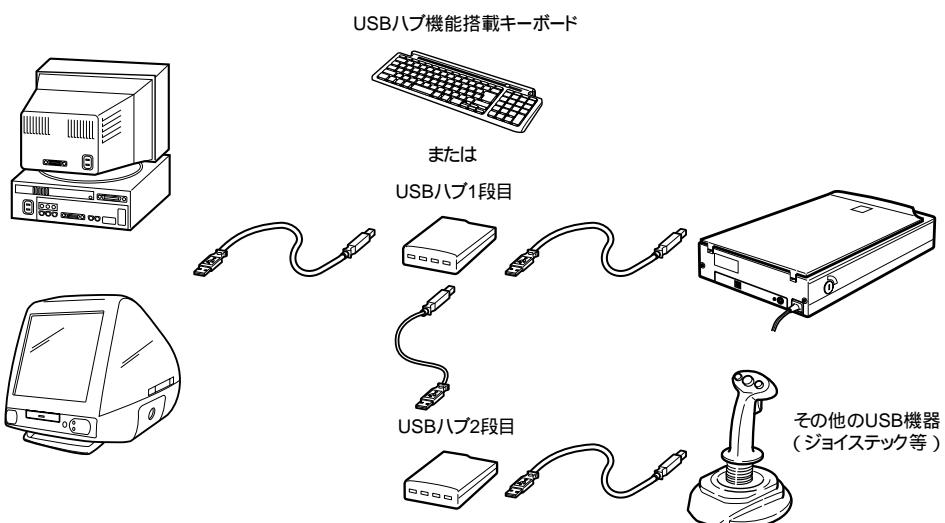
複数の USB 機器を接続する方へ

1台のコンピュータに、GT-7000UのほかにもUSB機器を接続して使用する場合は、[USB ハブ] を別途ご用意ください。

USB 機器がスキャナのみの場合



複数の USB 機器を接続する場合



USB 機器は最大 127 台まで接続することができます。また USB は SCSI のように各機器の ID 番号やターミネータを設定する必要がないため、周辺機器を容易に接続することができます。

USB ハブがない場合は、使用したい機器を都度つなぎ変える必要があり、不便です。



GT-7000U は、[USB ハブ] の 1 段 1 つ目までの動作保証となりますので、2 段目、3 段目に接続しないでください。
USB ハブについては、コンピュータをお買い上げの販売店にご相談ください。

USB ケーブルの接続

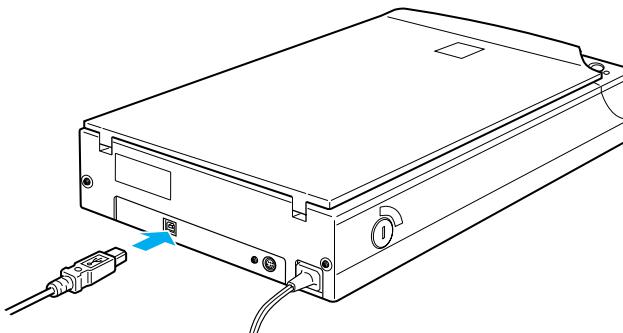
1

スキャナとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

2

USB ケーブルのタイプ B コネクタを接続します。

カチッと音がするまで差し込んでください。



3

USB ケーブルのタイプ A コネクタを、コンピュータ(USB ポート)や市販の USB ハブなどに接続します。



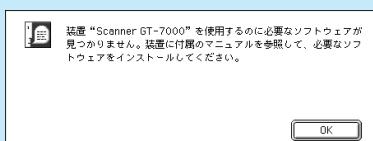
ポイント

USB ケーブルの接続は、スキャナとコンピュータの電源をオンの状態のままでも、抜き差しすることができます。

なお、Windows の場合、スキャナの電源をオンのまま接続すると、コンピュータの画面上に以下の画面が表示されますので、14、15 ページの内容をご確認の上、16 ページからの手順に従ってソフトウェアのインストールを行ってください。

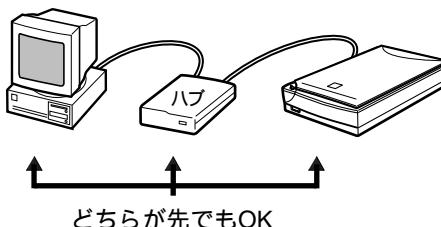


Macintosh の場合、スキャナの電源をオンのまま接続すると、以下のエラーメッセージが表示されます。スキャナの電源をオフにし、14、15 ページの内容をご確認の上、24 ページからの手順に従ってソフトウェアのインストールを行ってください。

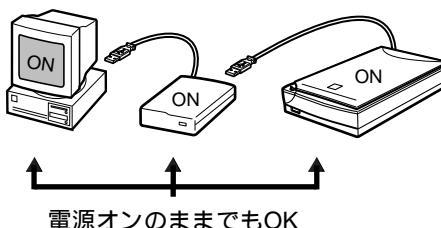


USB の基礎知識

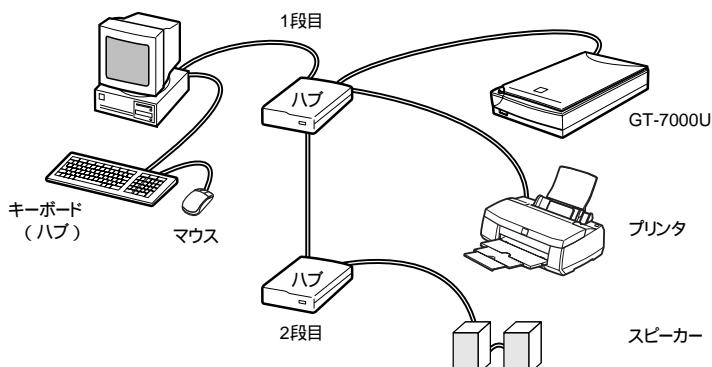
電源をオン / オフする順序は、USB 機器が先でも、コンピュータが先でも構いません。



USB 接続の場合、コンピュータの電源がオンの状態のまま、USB 機器を接続したり、外したりすることができます。



USB 機器は USB ハブを使用することにより、スキャナをはじめプリンタ、ディスプレイ、キーボード、マウス、スピーカー、さまざまな周辺機器を 1 台のホストコンピュータで管理し、最大 127 台まで接続することができます。



USB ハブを使用する場合は、GT-7000U をコンピュータに一番近い USB ハブ(1段目)に接続してください。2段目以降の USB ハブに接続しても動作は保証致しかねます。

ソフトウェアのインストール

ここでは、ソフトウェアのインストール手順を説明しています。

システム条件の確認	P.14
画像データ容量の目安	P.15
Windows98 でのインストール	P.16
Macintosh でのインストール	P.24

システム条件の確認

EPSON TWAINを使用して画像を取り込むには、以下の環境が必要です。

Windowsの場合

インターフェイス	USB ポートを搭載し、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されていること
OS	Windows98 ブレインストール版のみ
表示	解像度 640 × 480 ドット以上 (1024 × 768 ドット以上を推奨)
	色数 256 色以上 (High Color (65000 色) 以上を推奨*) * 256 色表示になっている場合、表示解像度を下げる (例 : 1024 × 768 → 800 × 600) と、High Color で表示できるようになります。
メモリ	カラー原稿の取り込みでは、64MB 以上を推奨します。 メモリ容量は、多いほど有利です。
ハードディスク容量	必要な容量は画像データによります。次ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。

Macintoshの場合

インターフェイス	USB ポートを搭載し、アップル社により USB ポートの動作が保証されていること
OS	MacOS8.1 以降
表示	解像度 640 × 480 ドット以上 (1024 × 768 ドット以上を推奨)
	色数 256 色以上 (32000 色以上を推奨)
メモリ	カラー原稿の取り込みでは、64MB 以上を推奨します。 メモリ容量は、多いほど有利です。
ハードディスク容量	必要な容量は画像データによります。次ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。
メモリ割り当て	取り込む画像データ容量の 2 倍以上を推奨 (詳しくは、58 ページをご覧ください)

iMac で MacOS8.1 をお使いの場合は、[iMac アップデート] を使って MacOS ROM をアップデートする必要があります。詳しくは 60 ページをご覧ください。

画像データ容量の目安

画像データの容量は、原稿の種類・取り込みの条件・保存するファイル形式などによって大きく異なります。以下にTIFFファイル(圧縮なし)で保存した場合の容量の目安を示しますので、参考にしてください。

取り込む画像の容量の目安は、EPSON TWAIN(詳細設定モード)の[出力サイズ]項目で確認することができます。

原稿のサイズ	イメージタイプの設定	解像度		
		240dpi	400dpi	800dpi
L判写真*	カラー写真	約3MB	約8MB	約33MB
A4		約16MB	約46MB	約182MB
L判写真*	白黒写真	約1MB	約3MB	約11MB
A4		約5MB	約15MB	約60MB
A4	線画またはOCR	-	約2MB	約7MB

* 約90mm×130mm



ポイント

ハードディスクには、最低でも取り込む画像のデータ容量の2倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。

解像度は必要以上に上げないでください。必要以上に上げても印刷品質は向上しませんし、画像の取り込み/保存/読み込みなどに時間がかかります。

取り込んだ画像をインクジェットプリンタなどで印刷する場合、画像の解像度は印刷解像度の1/3程度で十分です。それ以上解像度を上げても印刷品質は向上しませんし、印刷に時間がかかります。

ただし、EPSON PMカラープリンタで印刷する場合は、印刷解像度の1/2が最適です。

4×5インチフィルムの場合、L判写真とほぼ同じ容量になります。

Windows98 でのインストール

Macintoshをお使いの方は、24ページをご覧ください。

EPSON TWAIN のインストール

1

まずスキャナの電源をオンにします。次にコンピュータの電源をオンにし、Windows98を起動します。

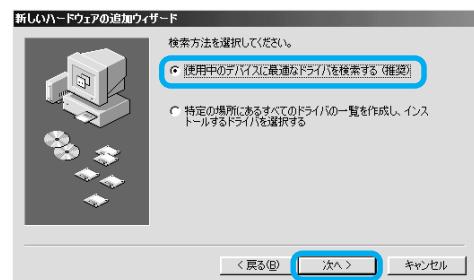
2

スキャナが新しいハードウェアとして認識されます。**次へ** ボタンをクリックします。



3

[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する] が選択されていることを確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



4

GT-7000 ソフトウェア CD-ROM をセットします。

5

[フロッピーディスクドライブ] または [CD-ROM ドライブ] のチェックをはずします。
[検索場所の指定] をチェックして、**参照** ボタンをクリックします。



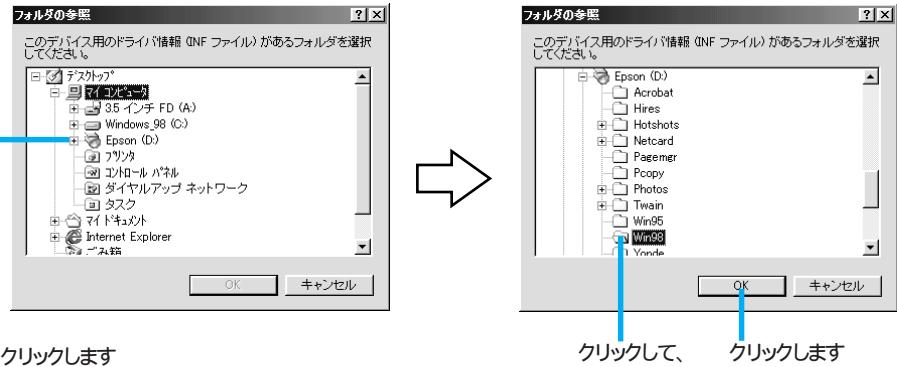
クリックしてチェックをはずします

チェックして、

クリックします

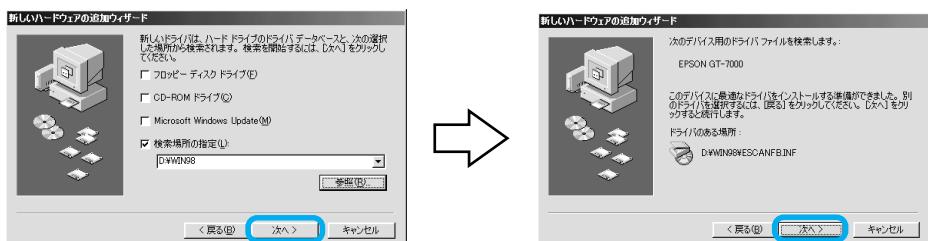
6

CD-ROMアイコン左の  をクリックします。 [Win98] フォルダをクリックし、  ボタンをクリックします。



7

次の画面が表示されるので、  ボタンをクリックします。次に表示される画面でも、  ボタンをクリックしてください。



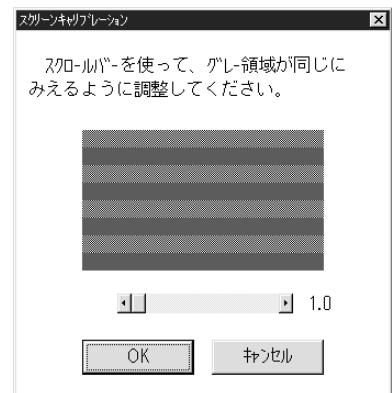
ファイルのコピー画面が表示され、情報ファイルや EPSON TWAIN などがインストールされます。

8

[スクリーンキャリプレーション]画面が表示されます。

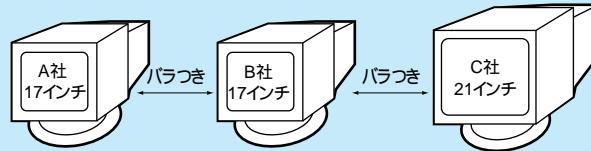
この画面では、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるよう、ディスプレイの明暗(ガンマ値)の設定を読み取ります。これをスクリーンキャリプレーションといいます。

[スクリーンキャリプレーション]画面



ポイント

ディスプレイはメーカや型番によって、明るさ・コントラスト(明暗の差)が異なります。(ガンマ値の設定にバラつきがあります)

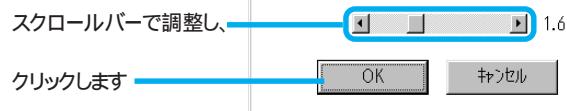


スクリーンキャリプレーションを行うことで、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるようになります。

9

スクロールバーをグレーの横縞が一番目立たない位置に動かし、**OK**ボタンをクリックします。

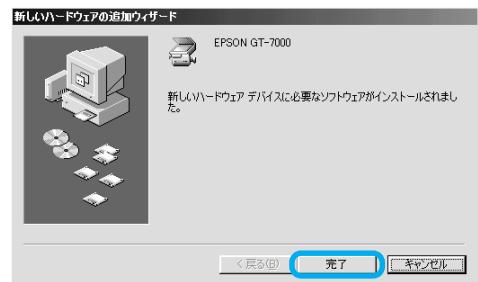
ディスプレイから少し目を離して見ます。厳密には横縞は一致しませんので、一番目立たなくなる位置を探してください。



設定は記憶されますので、ディスプレイの変更などをしない限り、設定しなおす必要はありません。

10

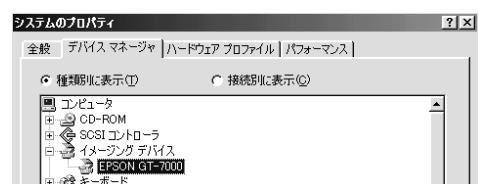
次の画面が表示されたらインストールは終了です。[完了]ボタンをクリックしてください。



インストールによって登録される内容

デバイスマネージャ

イメージングデバイスの下に [EPSON GT-7000] が表示(認識)されます。



デバイスマネージャの表示方法:

[マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。[プロパティ] を選び、[デバイスマネージャ] タブをクリックします。

コントロールパネル

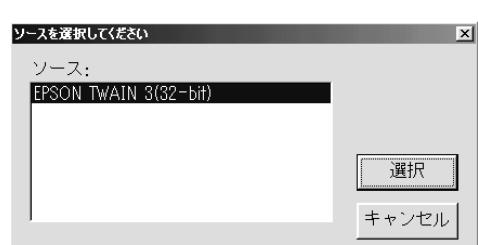
[スキャナとカメラ] アイコンが登録されます。

ダブルクリックすると、[スキャナとカメラのプロパティ] 画面を表示します。詳しくは、21ページの [接続の確認] を参照してください。



EPSON TWAIN 3(ドライバ)

スキャナ用のTWAINデータソースです。TWAINデータソースを選択する手順については、36ページを参照してください。



付属のソフトウェアのインストール

1

GT-7000 ソフトウェア CD-ROM をセットします。

しばらくすると次の画面が自動的に表示されるので、[ソフトウェアのインストール] アイコンをクリックします。



2

インストールするソフトウェアをリストで確認し、[セットアップ実行] ボタンをクリックしてインストールを実行します。

リスト内で名称がチェック(✓)されているソフトウェアがインストールされます。不要な場合は、リスト内の名称をクリックしてチェックをはずします。



名称の左に✓印がついているソフトウェアがインストールされます



ポイント

Presto! PageManager for EPSON・Acrobat Readerは必ずインストールしてください。

Presto! PageManager for EPSONは、スキャナビボタンを応用するため必要なソフトウェアです。

Acrobat Readerは、付属のソフトウェアの取扱説明書(PDFファイル)を閲覧するために必要なソフトウェアです。

3

このあとは、付属のソフトウェアのインストールが1つずつ進みます。画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

4

インストールが終了したら、コンピュータを再起動してください。

接続の確認

インストールが終了したら、スキャナがコンピュータに正しく接続されているか確認してください。まず、スキャナが動作可能な状態になっているか確認した後、以下の手順で接続の確認を行ってください。

1

[スタート]ボタンをクリックします。[設定]にカーソルを合わせ、[コントロールパネル]をクリックします。

2

[スキャナとカメラ]アイコンをダブルクリックします。

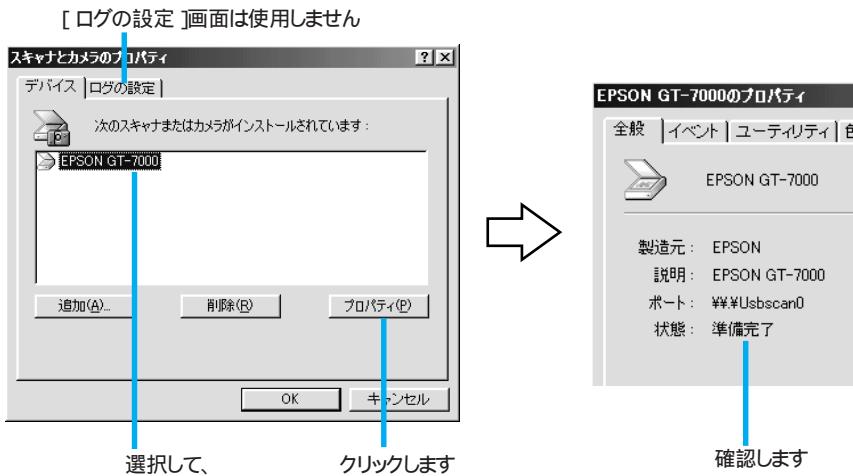
[スキャナとカメラのプロパティ]画面が表示されます。



3

[EPSON GT-7000] を選択して、**プロパティ** ボタンをクリックします。 [全般] 画面の [状態] の表示を確認します。

[EPSON GT-7000 のプロパティ] 画面が表示されます。



「準備完了」：スキャナが正しく接続されています。

「使用不可」：スキャナとの接続 またはコンピュータの設定が正しくありません。

この場合はさまざまな原因が考えられますので、55ページの「スキャナが認識されない」を参照して対処してください。

[イベント] 画面については、ユーザーズガイド「スキャナナビボタンを使用しての取り込み手順」の中で説明しています。
 [色の管理] 画面は使用しません。

スクリーンキャリブレーション

[ユーティリティ] 画面から、スクリーンキャリブレーションを行うことができます。



クリックします



クリックすると、[スクリーンキャリブレーション] 画面が表示されます。
(18 ページ ⑧ ~ ⑨)

ここでは、現在のスキャナの情報を表示します。

スクリーンキャリブレーション ボタンをクリックすると、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるように調整する [スクリーンキャリブレーション] 画面が表示されます(18 ページの ⑧ ~ ⑨ の手順)。

Macintosh でのインストール

iMac で Mac OS 8.1 をお使いの場合は、[iMac アップデート] を使って Mac OS ROM をアップデートする必要があります。詳しくは、60 ページをご覧ください。

1

Macintosh を起動したあと、GT-7000 ソフトウェア CD-ROM をセットします。

他のアプリケーションソフトは終了しておいてください。

EPSON TWAIN のインストール

2

[EPSON TWAIN] フォルダをダブルクリックして開きます。



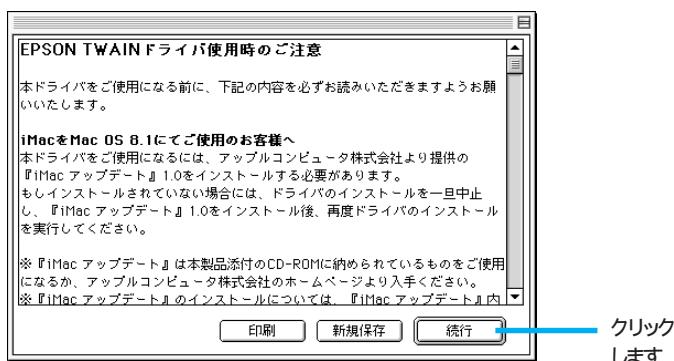
3

[EPSON TWAIN インストール] アイコンをダブルクリックしてインストーラを起動します。



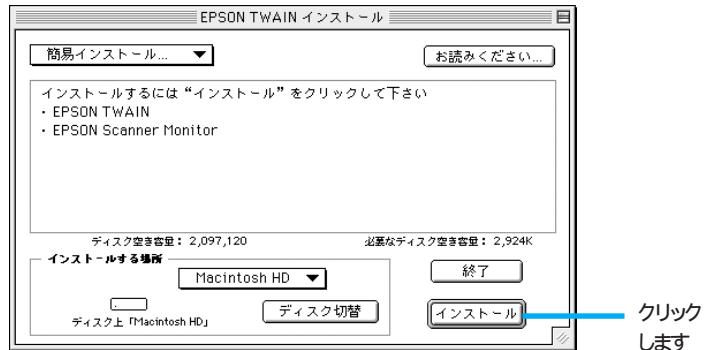
4

以下の画面が表示されます。内容をご確認の上、[続行] ボタンをクリックします。



5

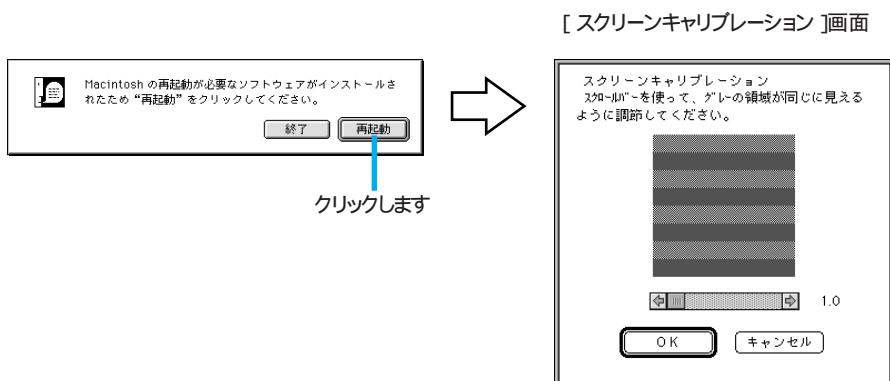
インストールボタンをクリックしてインストールを実行します。



6

次の画面が表示されたら、再起動ボタンをクリックします。

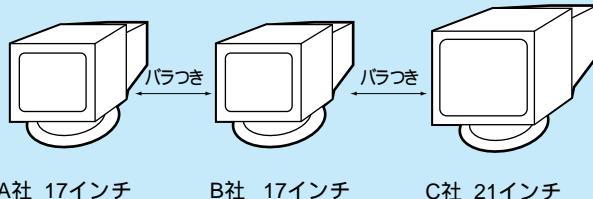
再起動する前に、[スクリーンキャリブレーション]画面が表示されます。



この画面では、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めるよう、ディスプレイの明暗（ガンマ値）の設定を読み取ります。
これをスクリーンキャリブレーションといいます。



ディスプレイはメーカや型番によって、明るさ・コントラスト(明暗の差)が異なります。(ガンマ値の設定にバラつきがあります)



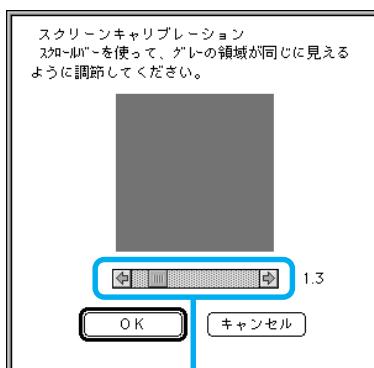
A社 17インチ B社 17インチ C社 21インチ

スクリーンキャリブレーションを行うことで、画像をお使いのディスプレイにあわせて最適な明るさで取り込めます。

7

スクロールバーをグレーの横縞が一番目立たない位置に動かします。

ディスプレイから少し目を離して見ます。厳密には横縞は一致しませんので、一番目立たなくなる位置を探してください。



スクロールバーで調整します

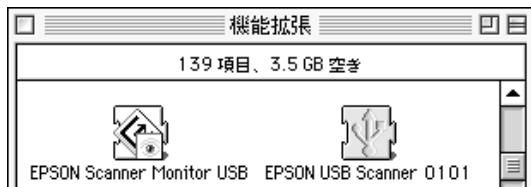
8

OK ボタンをクリックして設定します。設定が有効になり、Macintoshが再起動します。

スクリーンキャリブレーションの設定は記憶されますので、ディスプレイの変更などをしない限り、設定しなおす必要はありません。

EPSON Scanner Monitorについて

EPSON TWAINをインストールすると、スキャナのスキャナビボタン押下を監視する機能拡張[EPSON Scanner Monitor USB]および[EPSON USB Scanner 0101]が同時にインストールされます。



そのため、Macintoshを起動すると、EPSON Scanner Monitor機能拡張が組み込まれ、常時スキャナのスキャナビボタン押下を監視します。

EPSON Scanner Monitor USBの詳細については、ユーザーズガイド(P.8)をご覧ください。



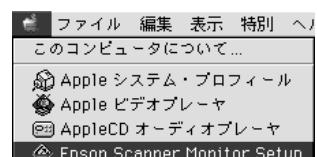
ポイント

EPSON USB Scanner 0101機能拡張は、使用停止にしないでください。使用停止にするとスキャナが動作しません。

そのほかに登録されるアイコン

[EPSON スキャナ] フォルダが作成され
[EPSON Screen Calibration] がインス
トールされます。
これは、ディスプレイの明暗を読み取るた
めのユーティリティです。(25 ページの
⑥ ~ ⑧ の手順)

アップルメニューに [EPSON Scanner
Monitor Setup] アイコンが登録されます。
[EPSON Scanner Monitor Setup] は
スキャナビボタンの有効 / 無効 および
ボタン押下時に自動起動するTWAIN対応
ソフトを設定するプログラムです。
詳しくは、ユーザーズガイド(P.18)をご覧
ください。



付属のソフトウェアのインストール



ポイント

Presto! PageManager for EPSON・Acrobat Readerは必ずインストールしてください。

Presto! PageManager for EPSONは、スキャナビボタンを応用するためには必要なソフトウェアです。

Acrobat Readerは、付属のソフトウェアの取扱説明書(PDFファイル)を閲覧するために必要なソフトウェアです。

1

GT-7000 ソフトウェア CD-ROM をセットします。

2

インストールするソフトウェアのフォルダをダブルクリックして開きます。



ポイント

フォルダの中に[はじめにお読みください]ファイルがある場合は、そのファイルをダブルクリックし、インストールする前に必ず内容をお読みください。インストールや使用上のご注意が書かれています。

3

インストーラのアイコンをダブルクリックし、インストーラを起動します。

インストーラがない場合は、ソフト本体のアイコンを Macintosh HD などにドラッグしてコピーしてください。

4

【インストール】や【OK】などのボタンをクリックしてインストールを実行します。

このあとは、画面の指示にしたがってインストールをすすめてください。付属のソフトウェアのインストールで不明なことがありましたら、別冊「付属のソフトウェアのご案内」をご覧頂くか、または各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

5

複数のソフトウェアをインストールする場合は、それぞれ②～④の操作を繰り返します。

スキャナの基本的な使い方

ここでは、原稿のセット方法などについて説明しています。

原稿のセット	P.30
使用できる原稿	P.31

原稿のセット

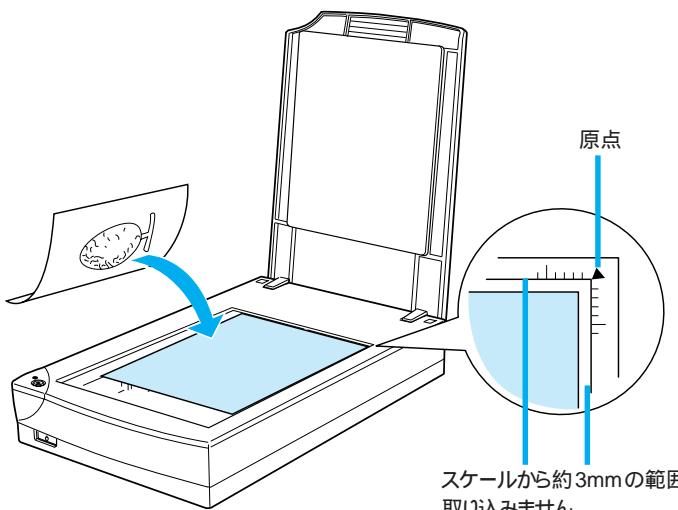
ここでは、スキャナへの原稿のセット手順を説明します。

1

原稿カバーを開きます。原稿の取り込む面を下に向け、原稿台にセットします。

原点を合わせてまっすぐにセットしてください。

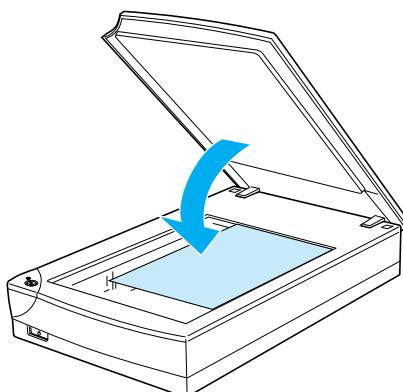
使用できる原稿のサイズや、原稿台よりも大きい原稿のセット手順については、32、33ページで説明しています。



2

原稿が動かないよう注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。

原稿カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。原稿が動くと、画像が斜めに取り込まれてしまいます。

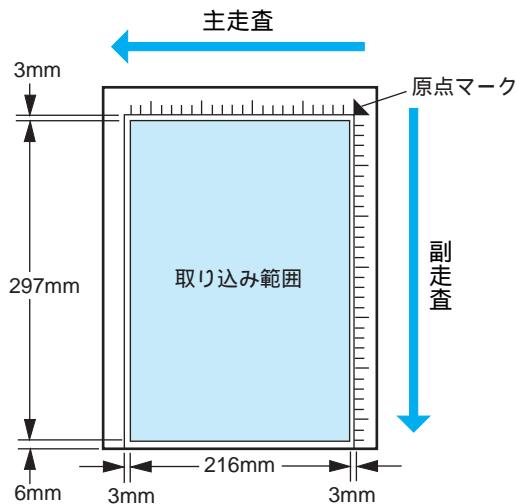


以上で原稿のセットは終了です。

使用できる原稿

使用できるサイズ

最大A4サイズまでの大きさの原稿を取り込むことができます。ただし、原稿台についているスケールの内側約3mmの範囲は取り込みません。



主走査:キャリッジ上のセンサで読み取る画素の1ラインごとの読み取り方向
副走査:キャリッジの移動による読み取り方向



ポイント

縦横のスケールには、原稿サイズのおおよその目安が示してあります。

- B5 (182mm x 257mm)
- LTR (216mm x 279mm。アメリカで使われるレターサイズ)
- A4 (210mm x 297mm)

図面のように直行する線の多い原稿や、直線の多いイラストを取り込むときは、線の向きをスキャナの主走査または副走査にそろえるようにして原稿をセットすると、線のギザギザが少くなります。

原稿台よりも大きい原稿のセット

原稿台よりも大きい原稿や、本などの厚い原稿を取り込むときは、原稿カバーをはずして原稿をセットすることができます。



ポイント

原稿カバーをはずした状態で原稿をセットするときは、原稿を上から押さえて原稿台に密着させ、浮き上がらないようにしてください。

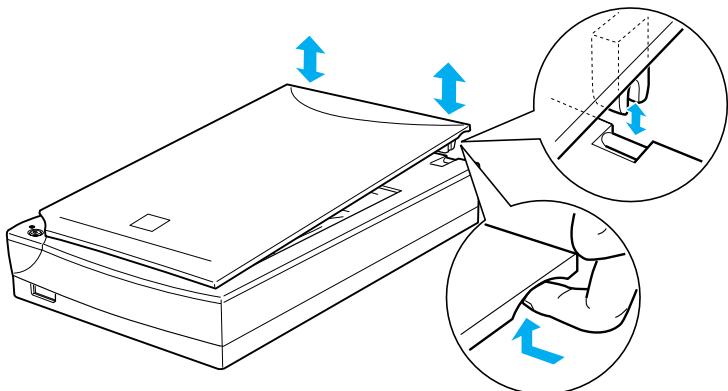
原稿を押さえるときは、原稿が動かないように、また力を加えすぎないように注意してください。

使用できる原稿

原稿カバーの取りはずしと取りつけ

原稿カバーを取りはずすときは、カバーのくぼみに指をかけ、上に引いて取りはずします。

原稿カバーを取りつけるときは、カバーの2本のツメを上から差し込みます。



注意

原稿カバーには強い力をかけたり、斜めに力を加えないでください。カバーが破損するおそれがあります。

原稿の条件について

本機は反射原稿(光を反射する原稿)を取り込むイメージスキャナです。原稿の種類によってはうまく取り込めないこともあります。以下の点にご注意ください。

写真、印刷物など表面が平滑な原稿を使用してください。

貼り込みなどで表面に段差がある原稿を取り込んだ場合、段差のところに色にじみが生じることがあります。また、厚みのある原稿を取り込んだ場合も、にじみが生じことがあります。

OHPシートを取り込む場合、白い背景に置いて原稿がはっきり見えるように書かれていれば、取り込むことができます。

原稿の紙が薄いときは、裏面や重ねてある紙の画像が裏映りして取り込まれることがあります。(黒い紙を原稿の裏側に重ねて取り込むと、改善できる場合があります)

ネガフィルムやポジフィルムなどの透過原稿を取り込むには、オプションの透過原稿ユニットが必要です。詳しくは、ユーザーズガイド(P.110)をご覧ください。

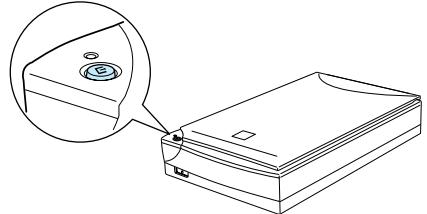
画像の取り込み(簡単編)

ここでは、画像を簡単に取り込む手順を説明しています。

画像の取り込み方法の紹介	P.34
EPSON TWAIN の起動	P.36
一番簡単な取り込み方(簡易設定モード).....	P.41
詳細設定モードでの簡単な取り込み方	P.42

画像の取り込み方法の紹介

画像を取り込むには、大きく分けて2種類の方法があります。

手動でTWAIN対応ソフトとEPSON TWAINを起動して取り込む方法	スキャナーナビボタンを使用して取り込む方法
 <p>Adobe PhotoshopからEPSON TWAINを起動した例</p>	

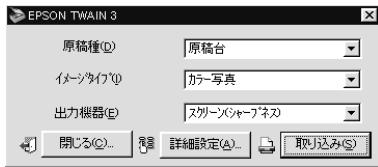
それぞれの特徴は次の通りです。

スキャナを購入後、まずは取り込んでみたい! という方は、手動でTWAIN対応ソフトとEPSON TWAINを起動して取り込む方法をおすすめします。

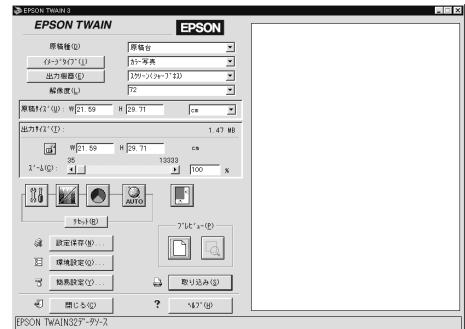
手動でTWAIN対応ソフトとEPSON TWAINを起動して取り込む方法

EPSON TWAINには簡易設定モードと詳細設定モードがあります。簡易設定モードを使用すれば、簡単な設定をするだけで、素早く画像を取り込めます。

<簡易設定モード>



<詳細設定モード>

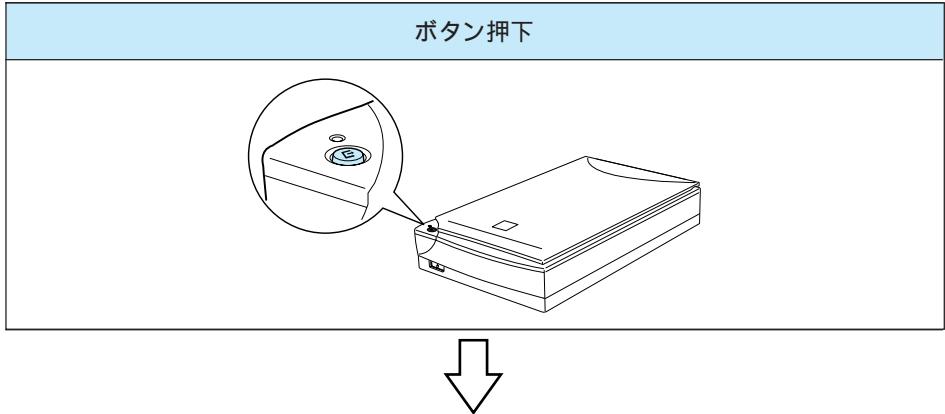


詳細設定モードを使用する場合は、取り込み設定は多くなりますが、取り込み範囲の指定や画質調整など、より高度な取り込みが行えます。

EPSON TWAINでの取り込み手順については、36ページをご覧ください。

スキャナーナビボタンを使用して取り込む方法

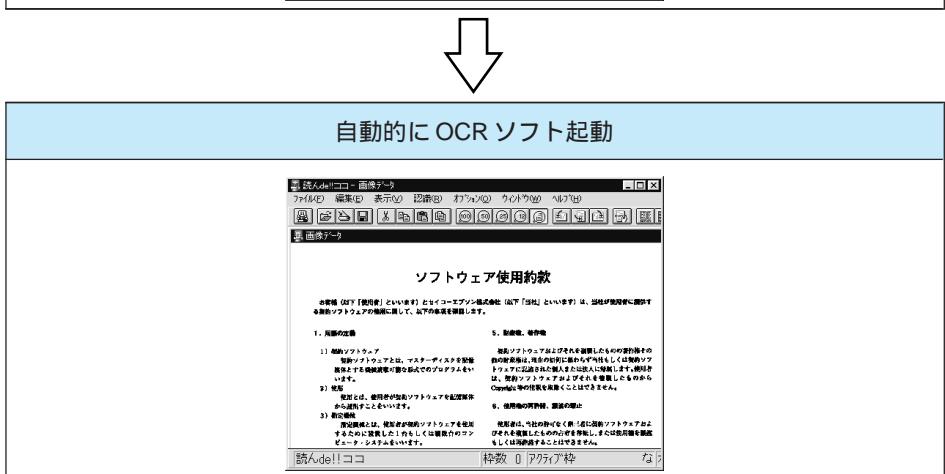
設定によっては、ボタンを押すだけでTWAIN対応ソフトの起動・EPSON TWAINの起動・取り込み設定および取り込みなどを自動的に行えます。そのため、文字原稿の認識(OCR)用途などで、決まった設定で取り込めばよい場合に便利です。



ボタン押下



Presto! PageManager for EPSON 起動・モノクロで自動取り込み



自動的にOCRソフト起動

ただし、前もって各種設定を行っておく必要があるため、まずは取り込んでみたい！という場合には不向きです（ボタン押下時の自動処理内容が増えるほど、設定内容も多くなります）。

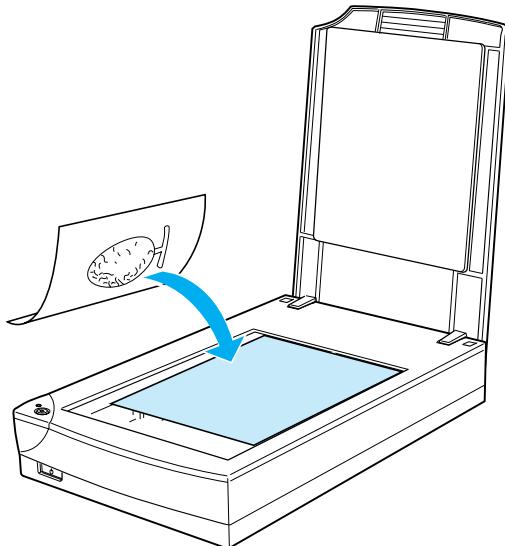
スキャナーナビボタンを使用しての取り込み手順については、ユーザーズガイド（P.1）をご覧ください。

EPSON TWAIN の起動

1

スキャナの電源をオンにし、原稿をセットします。

SCSI接続の場合、コンピュータの電源をオンにする前に、スキャナの電源をオンにしてください。そうしないとスキャナが認識されないため、EPSON TWAIN が起動できません。



2

コンピュータの電源をオンにし、TWAIN 対応ソフトを起動します。

付属のソフトウェアは、すべて TWAIN 対応ソフトです。



付属の OCR(光学文字認識)ソフトを使用して取り込む方へ

付属のOCRソフトからの取り込みでは、EPSON TWAINを使わず、OCRソフト独自の取り込み設定画面で取り込むことができます。付属のOCRソフトでの取り込み手順や設定方法については、OCRソフトの取扱説明書をご覧ください。

3

TWAIN対応ソフトで、起動するTWAINデータソース[EPSON TWAIN 3]を選びます。

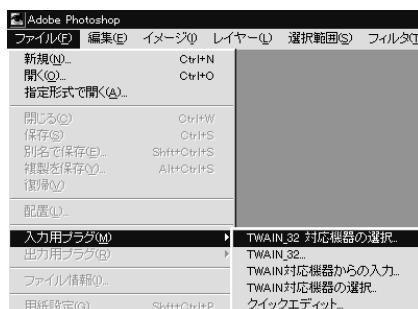
Windowsでは、[EPSON TWAIN 3(32-bit)]を選びます。

Macintoshでは、[EPSON TWAIN 3U]を選びます。

付属のソフトウェアでの選択方法については、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

< Adobe Photoshop 4.0J での例 >

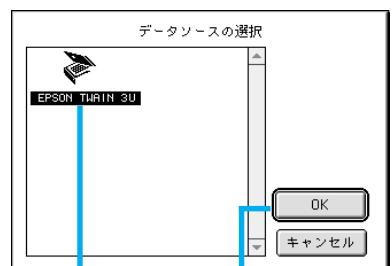
Windows



クリックして、

クリックします

Macintosh



クリックして、

クリックします

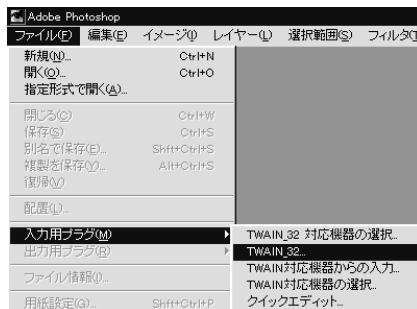
4

TWAIN対応ソフトで、EPSON TWAINを起動します。

付属のソフトウェアでの起動方法については、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

< Adobe Photoshop 4.0J での例 >

Windows



Macintosh



5

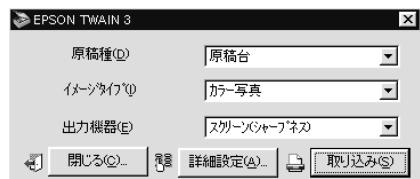
EPSON TWAINを起動すると、スタート画面が数秒表示されたあと、EPSON TWAIN画面が表示されます。

スタート画面は約2秒間表示されますが、その間にスタート画面のどこかをクリックすると、すぐに[EPSON TWAIN]画面に切り替わります。

[スタート]画面



[EPSON TWAIN]画面



上の画面が表示されずに、エラーメッセージが表示された場合は、52ページを参照して対処してください。

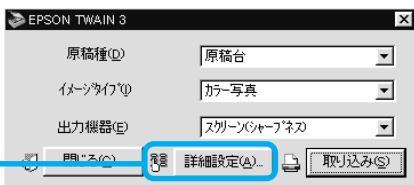
6

EPSON TWAINには2つのモードがあります。どちらのモードで取り込むか選んでください。

EPSON TWAINをはじめて起動したときは、簡易設定モードが表示されます。

Windows

簡易設定モード 41ページへ

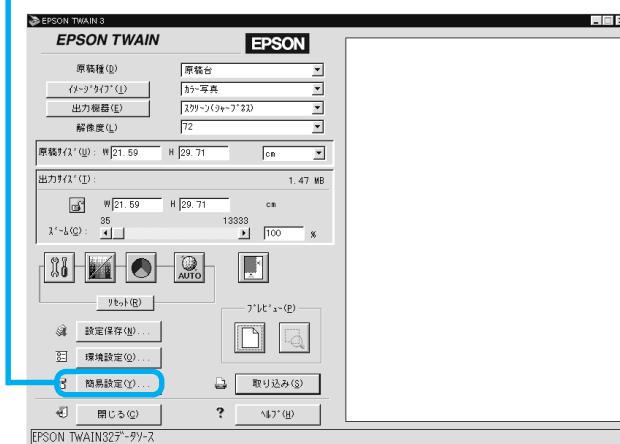


必要最低限のメニューを選択するだけで、自動的に画像を取り込むことができるモードです。このモードでは、露出(明暗)調整および取り込み範囲の指定が自動的に行われます。厳密な画質調整や取り込み範囲の指定をしたいときは、詳細設定モードに切り替えてください。

なお、簡易設定モードでは次の処理が行われます。

1. 画像をプレビュー(仮取り込み)して露出を自動調整します。
2. 原稿のある範囲を自動選択し、画像を取り込みます。

詳細設定モード 42ページへ



プレビュー画像(仮取り込みしたサンプル)を見ながら、さまざまな画質調整ができます。また、取り込み範囲の指定や、拡大/縮小などもできます。

Macintosh

簡易設定モード 次ページへ

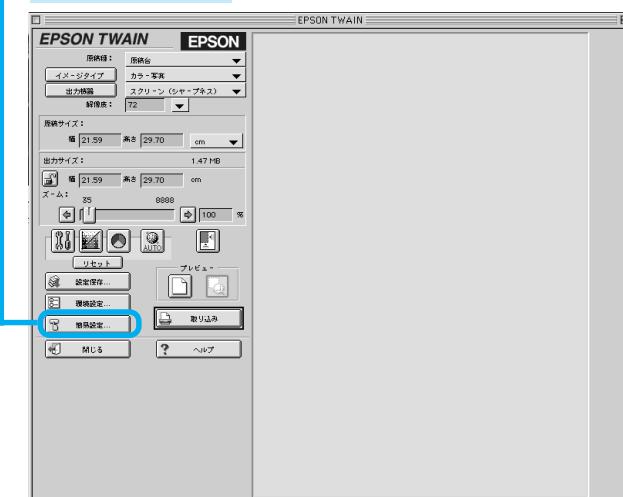


必要最低限のメニューを選択するだけで、自動的に画像を取り込むことができるモードです。このモードでは、露出(明暗)調整および取り込み範囲の指定が自動的に行われます。厳密な画質調整や取り込み範囲の指定をしたいときは、詳細設定モードに切り替えてください。

なお、簡易設定モードでは次の処理が行われます。

1. 画像をプレビュー(仮取り込み)して露出を自動調整します。
2. 原稿のある範囲を自動選択し、画像を取り込みます。

詳細設定モード 42ページへ



プレビュー画像(仮取り込みしたサンプル)を見ながら、さまざまな画質調整ができます。また、取り込み範囲の指定や、拡大/縮小などもできます。

一番簡単な取り込み方（簡易設定モード）

Windows/Macintosh共通で説明します。

1

原稿種、イメージタイプ、出力機器などを設定し、**取り込み** ボタンをクリックします。

部は出荷時の設定です。

原稿種：

スキャナにオプションを装着している場合は、オプションを使って原稿を取り込むかどうかを選びます。選択肢は次の通りです。

原稿台

A D F(オートドキュメント
フィーダ)

透過××(××はネガ/ポジ)

オプションを装着していない場合、この項目はグレー表示されます。

イメージタイプ：

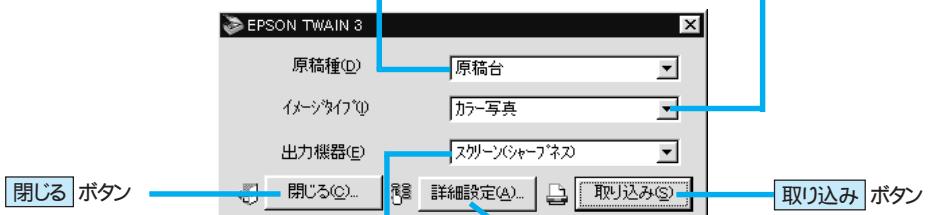
画像をどのようなデータで取り込むかを、リストの中から選びます。定義済みの主な設定は次の通りです。

カラー写真(カラー取り込みに適した設定)

白黒写真(白黒写真のように取り込む設定)

線画(線で描かれたイラストなどの取り込みに適した設定)

OCR(文字原稿の取り込みに適した設定)



原稿種：

画像を最終的に出力する機器をリストから選びます。定義済みの主な設定は次の通りです。

スクリーン(シャープネス)

(ディスプレイ表示に適した設定)

EPSON MJ/PM-XXX

(での印刷に適した設定)

OCR(文字原稿の取り込みに適した設定)

詳細設定ボタン：

詳細設定モードに切り替えます。

次ページへ

2

閉じる ボタンをクリックし、EPSON TWAINを閉じます。

このあとは、画像を保存します。

詳細設定モードでの簡単な取り込み方

Windows/Macintosh共通で説明します。

スキャナの操作がはじめての方は、以下の説明を参照して、まず取り込んでみてください。本格的に取り込みを行う方は、ユーザーズガイド(P.25)に進んでください。

ここでは、カラー原稿の取り込み方法を例に説明しますので、スキャナにカラー原稿をセットしておいてください。

1

原稿種を[原稿台] イメージタイプを[カラー写真] 出力機器を[スクリーン(シャープネス)]に設定します。

原稿種はスキャナにオプションを装着していない場合は設定不要です(グレー表示されます)。



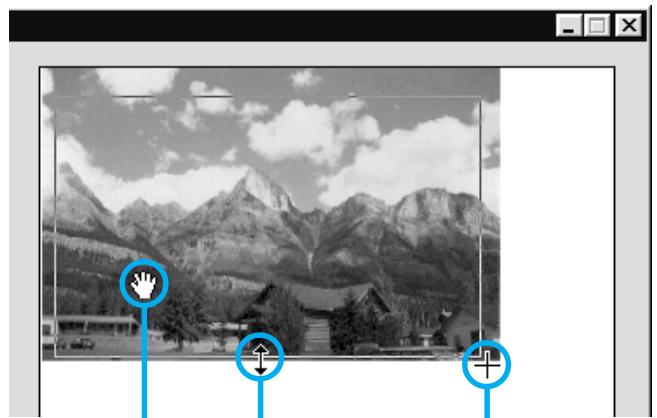
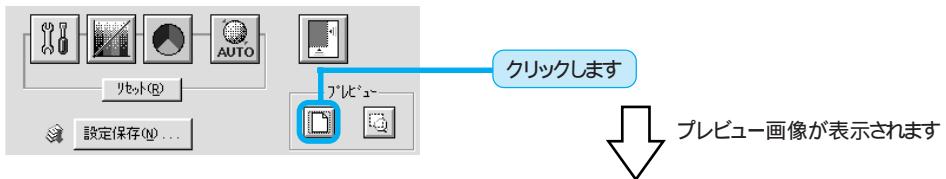
ポイント

出力機器を[スクリーン(シャープネス)]に設定して取り込んだ画像は、解像度が低いため、印刷には不向きです。画面表示用途のみにお使いください。
解像度については、62ページをご覧ください。

2

画像をプレビュー(仮取り込み)し、取り込む範囲を指定します。

初期設定では、プレビュー後、自動的に露出を調整します。



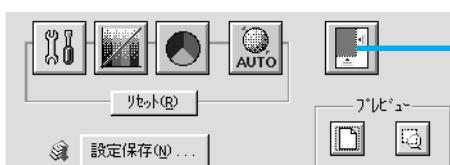
+ カーソルが + のときに、取り込む範囲をドラッグして指定します*

↔ カーソルを取り込み範囲の線上に移動すると矢印の形になります。
このとき、取り込み範囲をドラッグにより拡大 / 縮小できます

☞ カーソルを取り込み範囲の中に移動すると手の形になります。
このとき、取り込み範囲をドラッグにより移動できます

範囲を取り消したい場合は、範囲の外をクリックしてください。

ドラッグ…マウスボタンを押しながらマウスを動かすこと

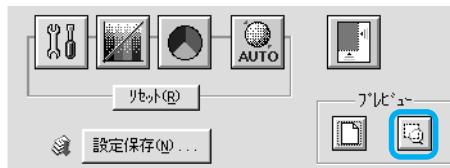


* 自動範囲選択ボタンにより、画像のある範囲を自動選択することも可能です

3

ズームプレビュー ボタンをクリックして取り込み範囲をズーム表示し、取り込む領域を微調整します。

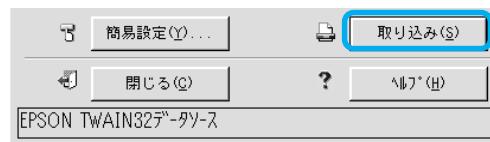
初期設定では、ズームプレビュー後、自動的に露出を調整します。



4

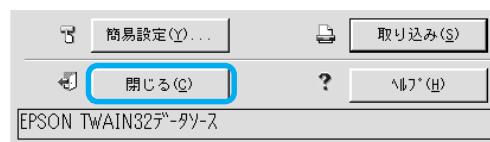
取り込み ボタンをクリックして画像を取り込みます。

取り込んだ画像が、新規ファイルとして表示されます。（EPSON TWAINの後ろに隠れて見えない場合があります）



5

閉じる ボタンをクリックし、EPSON TWAINを閉じます。



6

TWAIN 対応ソフトで、画像を保存します。

一般的には次のような手順になります。ソフトウェアによって手順が異なりますので、詳しくはお使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

1 [ファイル] メニューの [別名で保存] や [新規保存] などを選びます。

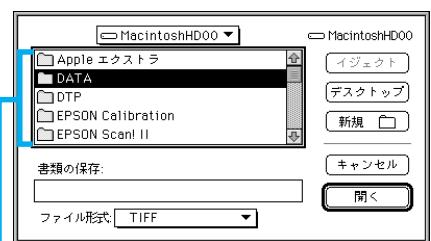


2 保存するフォルダを選びます。

Windows



Macintosh



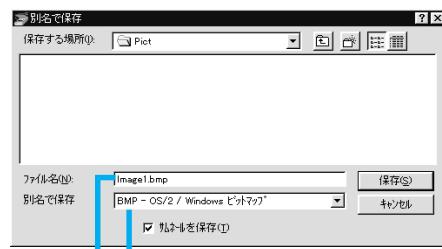
保存するフォルダをダブルクリックして選びます。フォルダ名はおぼえておいてください。
(後で画像を開くときにフォルダを指定するため)

3 ファイル形式を選び、ファイル名を入力します。

ファイル形式は、WindowsではBMP、MacintoshではPICT形式にしておけば、ほとんどのソフトウェアで開くことができます。

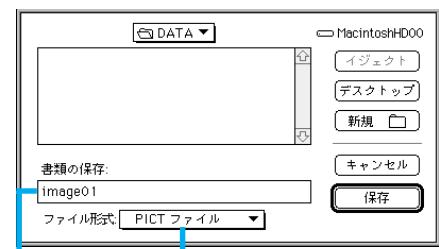
保存できるファイル形式は、TWAIN対応ソフトにより異なります。TWAIN対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。

Windows



ファイル形式を選び(BMP形式を選んだ例)
ファイル名を入力します

Macintosh



ファイル形式を選び(PICT形式を選んだ例)
ファイル名を入力します

4 [保存] や [OK] などのボタンをクリックして保存します。

これで画像の取り込み・保存は終了です。

このあとは、必要に応じてユーザーズガイドをご覧ください。
ユーザーズガイドでは、次の内容について詳しく説明しています。

- スキャナビボタンを使用しての取り込み P.1
- EPSON TWAINでの取り込み(詳細編).. P.25
- 手動での画質調整 P.45
- EPSON TWAINの機能説明 P.59
- 取り込んだ画像の活用 P.172

困ったときは

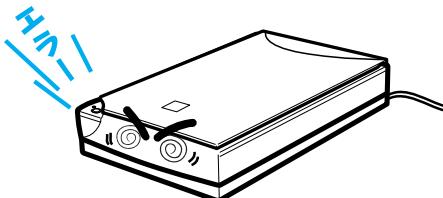
ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

故障かな？と思ったら	P.48
スキャナのエラー表示	P.50
スキャナの電源をオンにしたときのトラブル	P.51
エラーメッセージ	P.52
インストール時のトラブル	P.55
画像取り込み時のトラブル	P.56

故障かな？と思ったら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

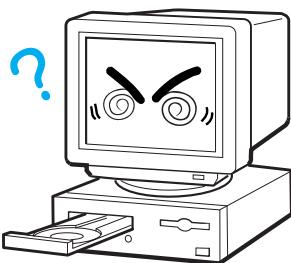
スキャナの電源をオンにしたときのトラブル



電源がオンにならない、オンにするとエラーが出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。

本書(P.51)

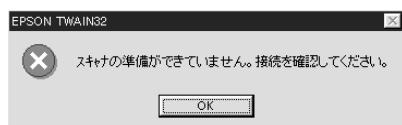
ソフトウェアのインストール時のトラブル



ソフトウェアがインストールできない、インストール後に、スキャナが認識されないなどのトラブルの対処方法を説明しています。

本書(P.55)

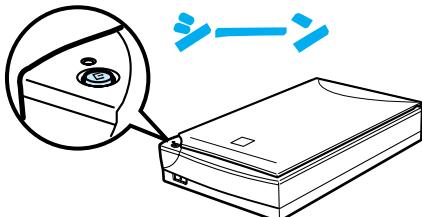
画像取り込み時のトラブル



エラーメッセージが出て EPSON TWAIN が起動できない、また画像が取り込めないなどのトラブルの対処方法を説明しています。

本書(P.56)

スキャナボタン使用時のトラブル



スキャナボタンを押しても動作がはじまらない、動作が違うなどのトラブルの対処方法を説明しています。

ユーザーズガイド(P.138)

取り込んだ画像の品質上のトラブル

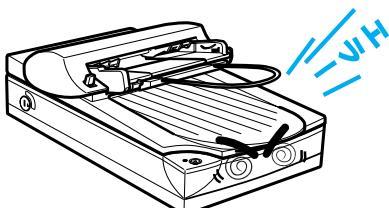


モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレが出るなどのトラブルの対処方法を説明しています。

ユーザーズガイド(P.146)

オプション使用時のトラブル



オプションが使用できない(EPSON TWAINで選べない)などのトラブルの対処方法を説明しています。

ユーザーズガイド(P.153)



△注意

次のような場合は故障と思われますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

- ・スキャナが極端に発熱する(非常に温度が高い) ケースに変形が起こる
- ・変な臭いや音がする、煙が出る
- ・スキャナのステータスランプが消灯しない

内部には高圧回路があるため、絶対に分解しないでください。なお、サービスセンターの連絡先は裏表紙にあります。

スキャナのエラー表示

スキャナでエラーが起こったときは、ランプの表示でエラーの内容を確かめることができます。

ランプ表示 / エラー種類	エラーの内容 / 対処
<u>赤色</u> で高速点滅	<p>次のことを確認してください。</p> <p>スキャナの輸送用固定ノブがLOCKの状態になっている可能性があります。スキャナの電源をオフにし、ノブをUNLOCKの位置に回してから再度オンにしてください(P.4)。</p> <p>インターフェイスの接続が設定に誤りがあります。電源をオフにした後、8ページを参照してインターフェイスの接続や設定を確認してください。</p> <p>ADFで原稿が詰まっています。ユーザーズガイド(P.155)を参照して詰まつた原稿を取り除いてください。</p> <p>上記を確認してもエラーが解除されない場合は、スキャナ本体の故障が考えられます。サービスセンターにご相談ください。(裏表紙参照)</p>
<u>オレンジ色</u> (緑 + 赤)で高速点滅	<p>ADFや透過原稿ユニットを完全に閉じていない可能性があります。</p> <p>ADFや透過原稿ユニットの状態を確認してください。</p>

スキャナの電源をオンにしたときのトラブル

スキャナの電源をオンにしたときのトラブル

電源がオンにならない

チェック



電源プラグがコンセントに接続されていますか？

コンセントに接続してください。コンセントに電気が通じていないこともありますので、ほかの電気製品をつないで動くかどうかも調べてください。

電源オンでエラーが出る

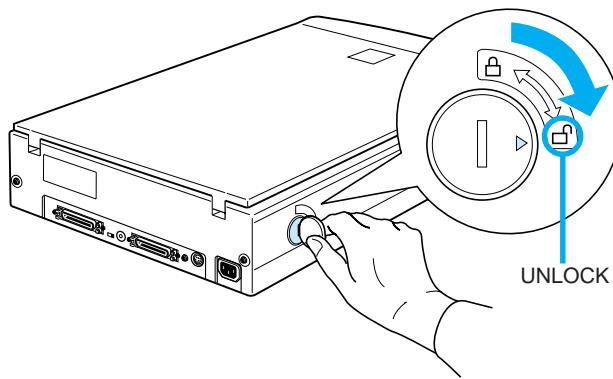
ステータスランプが赤色で高速点滅する場合は、次のことが考えられます。

チェック



輸送用固定ノブがLOCKの状態になっているため、キャリッジが動かない状態になっています。

電源をオフにしてから、輸送用固定ノブをUNLOCKの位置に回してください。ノブは少し硬いので、力を込めて回してください。



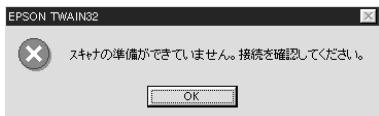
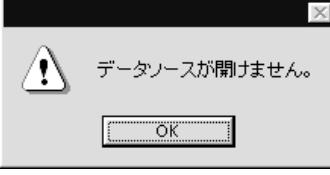
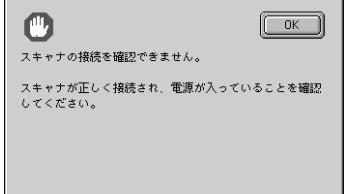
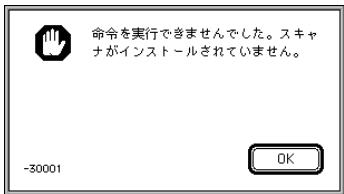
ノブが非常に硬くて回しにくい場合は、LOCKのまま電源をオンにして5秒後にオフにし、再度ノブを回してみてください。

エラーメッセージ

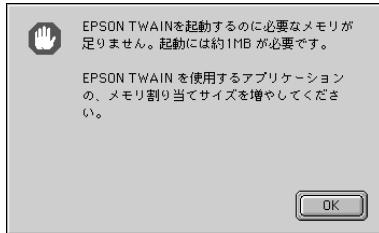
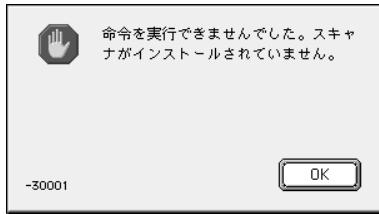
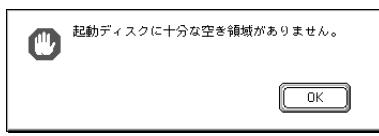
エラーメッセージが表示された場合は、エラーの内容に応じて次のように対処してください。

TWAIN データソースまたはインターフェイスのエラー

エラーメッセージ

	Windows	Macintosh
エラーの例	  	  
エラー内容	エラー内容は TWAIN 対応ソフトにより異なります	エラー内容は TWAIN 対応ソフトにより異なります
原因 1 ・ 対処	以下のように TWAIN データソースを選択していないため	 
原因 2 ・ 対処	EPSON TWAIN を起動する前に、TWAIN 対応ソフトで TWAIN データソースを選択してください。選択方法は TWAIN 対応ソフトによって異なりますので、TWAIN 対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。 付属のソフトウェアでの選択方法については、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。	TWAIN データソースを正しく選択していてもこのエラーが起こる場合は、インターフェイスの設定に問題がある可能性があります。 この場合はさまざまな原因が考えられます。56 ページの「EPSON TWAIN を起動できない」を参照して対処してください。

ハードディスクやメモリ関連のエラー

	Windows	Macintosh
エラー	  	  
原因 ・ 対処	<p>これらのエラーは、コンピュータのハードディスクやメモリの空き容量が不足しているときに起こります。Macintosh の場合は、TWAIN 対応ソフトへのメモリ割り当てが不十分であることも考えられます。57、58 ページを参照の上、空き容量を確保してください。</p>	

オプションのエラー

エラーメッセージ		対処
Windows	Macintosh	
ADFに用紙がありません。		ADFに原稿をセットしてください。
ADFの用紙が詰まりました。	ADFがペーパージャム状態です。	ユーザーズガイド(P.155)を参照し、詰まっている原稿を取り除いてください。
オプションのカバーが開いています。		ADFをしっかりと閉じてください。
原稿台に用紙がないことを確認してください。		原稿台に用紙があると、ADFから給紙した原稿を取り込むことができません。原稿台に用紙がないことを確認してください。
透過原稿ユニットのスイッチまたは原稿種の設定が間違っています。設定を確認し、再試行してください。		<p>EPSON TWAINの[原稿種]の設定と、透過原稿ユニットのスイッチ設定が一致していません。</p> <p>透過原稿を取り込む場合は、[原稿種]を透過XXに設定し、透過原稿ユニットのスイッチをオンにしてください。詳しくは、ユーザーズガイド(P.128)をご覧ください。</p> <p>反射原稿を取り込む場合は、[原稿種]を原稿台に設定し、透過原稿ユニットを取りはずして原稿カバーを取りつけてください。</p>
イメージの転送に失敗しました。		<p>取り込み動作中は、オプションまたはオプションのカバーを開けないでください。</p> <p>ADFで用紙が詰まった場合にも、このメッセージが表示される場合があります。その場合は、ユーザーズガイド(P.155)を参照して対処してください。</p>

インストール時のトラブル

ソフトウェアをインストールできない

チェック



システム条件に問題はありませんか？

ハードディスクの空き容量、メモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアのインストールができないことがあります。「システム条件の確認(P.14)」を参照し、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。

チェック



Macintoshの場合、多くの機能拡張を組み込んでいませんか？

機能拡張マネージャで [MacOS X.X 基本] または [標準システム] にセットし、Macintosh を再起動した上でインストールし直してみてください。

スキャナが認識されない

チェック



接続に問題はありませんか？

インターフェイスケーブルをしっかりと接続してください。

インターフェイスケーブルに問題があることも考えられます。コネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。

チェック



Windowsの場合、Windows98 プラインストールマシンで使用していますか？

GT-7000U は、Windows95/NT、および Windows95 から Windows98 にアップデートしたコンピュータでは使用できません(P.8)。

Windows98 プラインストールマシンで使用してください。

チェック

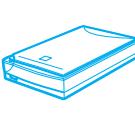


Macintoshの場合、USB ポートを標準搭載したマシンで使用していますか？

GT-7000U は、USB ポートを搭載し、アップル社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみ、お使いいただけます(P.8)。

iMac で MacOS8.1 をお使いの場合は、[iMac アップデート] を使って MacOS ROM をアップデートする必要があります(P.60)

チェック



USB ハブは 1 段目に接続していますか？

USB ハブをご使用の場合、2 段目以降の接続は動作保証外となります。

1 段(1 つ)目の USB ハブに接続してください(P.10)。

画像取り込み時のトラブル

EPSON TWAIN を起動できない

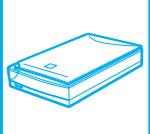
チェック



接続に問題はありませんか？

インターフェイスケーブルをしっかりと接続してください。
インターフェイスケーブルに問題があることも考えられます。コネクタのピンが
折れたり曲がったりしていないか確認してください。

チェック



スキャナの準備はできていますか？

スキャナの電源がオフになっていると、EPSON TWAIN は起動できません。
必ず電源をオンにしてステータスランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。

チェック



ソフトウェアで TWAIN データソースを正しく選択していますか？

お使いの TWAIN 対応ソフトの取扱説明書を参照し、TWAIN データソースの
選択画面で次のものを選択してください。

Windows EPSON TWAIN 3(32-bit)

Macintosh EPSON TWAIN 3U

チェック



他の TWAIN 対応ソフトで試してみてください。

何らかの原因により、TWAIN 対応ソフトの動作が不安定になっていることも考
えられます。他の TWAIN 対応ソフトから起動してみてください。または、コン
ピュータを再起動してみてください。

チェック



Windows98 プラインストールマシンで使用していますか？

GT-7000U は、Windows95/NT、および Windows95 から Windows98 に
アップデートしたコンピュータでは使用できません(P.8)。

Windows98 プラインストールマシンで使用してください。

チェック



Macintosh の場合、USB ポートを標準搭載したマシンで使用していますか？

GT-7000U は、USB ポートを搭載し、アップル社により USB ポートの動作が
保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみ、お使
いいただけます(P.8)。

iMac で MacOS8.1 をお使いの場合は、[iMac アップデート] を使って MacOS
ROM をアップデートする必要があります(P.60)

チェック



USB ハブは 1 段目に接続していますか？

USB ハブをご使用の場合、2 段目以降の接続は動作保証外となります。
1 段(1 つ)目の USB ハブに接続してください(P.10)。

エラーが出て画像を取り込めない

チェック



ハードディスクに、必要な空き容量がありますか？

ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の 2 倍以上の空き容量が必要です。不足している場合は、不要なデータを削除したり、ハードディスクを増設するなどして必要な容量を確保してください。取り込む画像データ容量の目安は、EPSON TWAIN の [出力サイズ] 項目で確認できます。

なお、フォトレタッチソフトを使用している場合、フォトレタッチソフトが仮想記憶領域として多くの容量を使用していることがあります。必要に応じて、ハードディスクを増設してください。

チェック



メモリの空き容量は十分にありますか？

次のときは、メモリの空き容量が減って画像が取り込めないことがあります。

- 1 . 複数のソフトウェアを同時に使用している
- 2 . 他のソフトウェアで大きなデータを扱っている
- 3 . クリップボードに大きなデータがある

これらの場合、ソフトウェアの動作が遅くなるなどの症状が現れます。次のように対処して空きメモリを確保してください。

- 1 の場合： 他のソフトウェアを終了する
- 2 の場合： 他のソフトウェアでデータを保存の上、できればそのソフトウェアを終了する
- 3 の場合： 念のため、コンピュータを再起動する

必要なメモリ容量は画像データによって異なりますが、カラー原稿の取り込みでは、64MB 以上を推奨します。(画像データによっては、さらに多くの容量を必要とします。メモリ容量は、多ければ多いほど有利です)

チェック



Macintoshの場合、ソフトウェアに割り当てたメモリ容量は十分ですか？

ソフトウェア(TWAIN対応ソフト)に割り当てたメモリ容量が不十分だと、画像を取り込めないことがあります。このときは、次のように対処してください。

1. TWAIN対応ソフトを終了します。
2. TWAIN対応ソフトのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[情報を見る]を選択します。
3. [メモリ必要条件]項目の[最小サイズ]と[使用サイズ]をそれぞれ設定します。最適な設定値はソフトウェアによって異なりますので、お使いのソフトウェアの取扱説明書で確認するか、またはソフトウェアメーカーにお問い合わせください。基本的には、取り込む画像データ容量の2倍以上の容量を割り当てる 것을おすすめします。

なお、ソフトウェアに割り当てるメモリ容量を増やしすぎると、同時に使用する他のソフトウェアの動作に支障が出ることがありますのでご注意ください。

付録

ここでは、次の内容について説明しています。

iMac アップデートについて	P.62
用語解説	P.63
索引	P.64

iMac アップデートについて

iMacでMacOS8.1をお使いの場合は [iMacアップデート]を使ってMacOS ROMをアップデートする必要があります。

iMac アップデートの詳細については、アップルコンピュータ株式会社のホームページをご覧ください。

アップデート方法

1

Macintoshを起動したあと、GT-7000ソフトウェア CD-ROMをセットします。

他のアプリケーションは終了しておいてください。

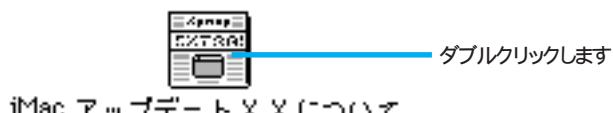
2

[iMac アップデート] フォルダをダブルクリックして開きます。



3

[iMac アップデート x.x について] アイコンをダブルクリックして、内容を確認します。



4

[インストーラ] アイコンをダブルクリックして、インストーラを起動します。



このあとは、画面の指示にしたがってアップデートしてください。
iMac を再起動するとアップデートは完了です。

英数字

I I/O ポートアドレス :

コンピュータと周辺装置との間で情報をやりとりするために複数の出入り口があるがそれを区別するためにつける番号のこと。キーボード、マウスなどにはあらかじめ番号が割り当てられているが、双向方向パラレルなどのボードを新たに接続する場合は、これらと重複しないように番号を設定する必要がある。ハードウェア間でI/Oポートアドレスが重複すると、正常な動作ができないくなる。

O OCR :

Optical Character Recognition の略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Reader と言う。

R readme ファイル :

ソフトウェアが納められているCD-ROMなどに保存されている文書ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれている。

T TWAIN (トウェイン) :

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス(API)の規格。取り込みソフトウェア自体も TWAIN と言う。

付属の EPSON TWAIN は、この TWAIN 規格に対応しているので、各種 TWAIN 対応ソフトから画像を直接取り込むことができる。

U USB (Universal Serial Bus)

中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の 1 つ。

コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。

また、「USBハブ」という機器を使用することで、規格上、同時に 127 台までの USB 対応機器を接続することができる

アイウエオ

力 解像度 (resolution):

解像度には、[印刷解像度] と [画像解像度] と [表示解像度] などがある。

印刷解像度 :

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹きつけて印刷(画像を表現)する。このインクの粒が約 25.4mm { 1 インチ } 幅にいくつあるかを [印刷解像度] といい、単位は dp(dot per inch)で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度 : 画像を取り込むときに、EPSON TWAINで設定する解像度

画像データ自体を構成する画素(点)が約 25.4mm { 1 インチ } 幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dp(dot per inch)で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み / 保存 / 読み込みなどに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

取り込む画像の解像度は 50 ~ 4800 dpi まで設定可能だが、画像をプリンタで印刷する場合、プリンタの印刷解像度の 1/3 以上に設定しても印刷品質は向上しない。ただし、EPSON PM カラープリンタで印刷する場合は、印刷解像度の 1/2 が最適。

表示解像度 :

画像をコンピュータのディスプレイに表示したときに、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル(またはドット)。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

キ キャリッジ (carriage):

原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサがついており、取り込み時に移動する。取り込み前のキャリッジの待機位置をホームポジションと言う。

ス スクリーンキャリブレーション (screen calibration):

ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラストが異なる(ガンマ値の設定にバラつきがある)。スクリーンキャリブレーションとは、取り込んだ画像をそれぞれのディスプレイで最適な明るさで表示できるように、ディスプレイのガンマ値を読み取るためのもの。

ソ 走査 (scan):

スキャナは、原稿に光を当てて反射光を読み取り、画像などを構成する最小単位の画素に分割し、分解フィルターで色分解を行い、その色の濃淡を電気信号に変換する。この処理を走査と言う。

またスキャナは、横方向にセンサを並べ、それを縦方向に動かすことにより平面な原稿を読み取っていくが、横方向の読み取りを主走査 (main scan)、縦方向の読み取りを副走査 (sub scan) と言う。主走査、副走査を交互に繰り返すことにより、原稿を読み取っていく。

タ ターミネータ (terminator):

SCSI の説明を参照。

チ チェックボックス (check box):

項目 (機能) の有効 / 無効を設定するための四角いマーク。マウスでクリックすることにより、有効 / 無効を切り替えることができる。

テ デイジーチェーン (daisy chain):

SCSI の説明を参照。

ディップスイッチ (DIP switch):

DIP は Dual Inline Package の略。パソコン本体や周辺機器を正常に動作させるために、動作環境の設定を行うスイッチのこと。

ト ドラッグ (drag):

マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

メ メモリ (memory):

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。

画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

索引

アルファベット

- E** EPSON Scanner Monitor USB 27
EPSON TWAIN
　インストール 16,24
　起動 36
　トラブル 56
　取り込み手順 41,42
- O** OPERATEスイッチ (10),6
- U** USB
　基礎知識 12
　ケーブル 9
　コネクタ (11)
　使用環境 8
　接続 11
　ハブ 12
　USBCB1 9

アイウエオ

- ア** 新しいハードウェア 16
- イ** インストール
　EPSON TWAIN 16,24
　付属のソフトウェア 20,28
- エ** エラー
　TWAIN 52
　インターフェイス 52
　オプション 54
　スキャナ本体 52
　ハードディスク 53
　メモリ 53
- オ** 大きさ 2
- カ** 外形寸法 2
　解像度 62
　画像
　　取り込み方 41,42
　　取り込めない 56
　　保存 45
　　容量 15
- キ** キャリッジ (10)
- ケ** 蛍光ランプ (10),6
　ケーブル 9

原稿

- カバー 32
- サイズ 31
- 原稿台 (10),31,32
- 条件 32
- セット 30
- 原点 30
- コ** 故障かな?と思ったら 48
困ったときは 47
コントロールパネル 19
コンピュータとの接続 11
- シ** システム 8,14
　システム条件 14
- ス** スイッチ (10)
　スキャナビボタン 35
　スクリーンキャリブレーション 18,23,25
　スケール 30,31
　ステータスランプ (10),50
- ソ** 走査 31
- テ** デバイスマネージャ 19
電源
　接続 5
　投入の順序 12
- ト** 動作の確認 5
トラブル
　インストール時 55
　エラー 52
　画像取り込み時 56
　スキャナ本体 50
取り込み
　EPSON TWAIN 41,42
　スキャナビボタン 35
- 二** 認識 16
- ハ** ハードディスク 14,57
　反射原稿 32
　ファイル形式 46
- ホ** ホームポジション (10)
- メ** メモリ 14,57,58
- ユ** 輸送用固定ノブ (11),4,50
- ヨ** 用紙サイズ 31
　容量 15
- ラ** ランプ (10),50

電波障害自主規制について - 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人 日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースター プログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんので、ご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること
(見本印があっても不可)
- ・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- ・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- ・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）定期券、回数券など
- ・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

書籍、絵画、版画、図面、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

EPSON

● FAX インフォメーション

EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。最新ドライバ情報、Q&A集など製品のご使用に際して最も効果的な情報が24時間いつでも取り出せます。ファクシミリ付属の電話機(ブッシュ回線またはブッシュ音発信可能機種)から電話をおかけになり、音声案内に従って操作ください。

札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532
大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305 にお電話ください。

ご要望の情報は、情報番号①②のメニューでご確認ください。

●エプソン販売のホームページ「I LOVE EPSON」

エプソンではホームページ「I LOVE EPSON」を開設しています。各種製品情報はじめ最新のイベント&フェア、各種ドライバ類の提供、サポート案内など、エプソンのさまざまな情報を満載した楽しいホームページです。どうぞお気軽にご覧ください。(http://www.i-love-epson.co.jp)

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンのFDを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問、ご相談に電話でお答えします。

札幌(011)222-7931 仙台(022)214-7624 東京(042)585-8555
名古屋(052)202-9531 大阪(06)6399-1115 広島(082)240-0430
福岡(092)452-3942

【受付時間】 月～金曜日 9:00～20:00 土曜日 10:00～17:00 (祝日・弊社指定休日を除く)

※電話のかけまちがいが増えておりますので、番号をよくお確かめの上おかけください。

●パソコンスクールに関するお問い合わせ・お申し込みは、

東京(秋葉原) TEL(03)5295-4189 FAX(03)5295-4168

【受付時間】 9:30～12:00/13:00～17:00(土・日・祝日・弊社指定休日休み)

大阪(日本橋) TEL(06)6634-4570 FAX(06)6634-2570

【受付時間】 10:00～12:00/13:00～17:00(水・弊社指定休日休み)

※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認いただけます

●ショールーム

東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7 【受付時間】 10:00～18:00 ※土・日・祝日もオープン

大阪 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 【受付時間】 10:00～18:00 ※土・日・祝日もオープン(水曜休館)

●修理に関するお問い合わせ(出張修理・保守契約)

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込みは、下記フィールドセンター(FC)・サービスセンター(SC)まで、ご連絡下さい。

拠点名	電話番号	住 所	管轄地域
札幌FC	(011)222-7590	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3札幌フコク生命ビル10階	北海道全域
仙台FC	(022)214-7625	〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-1仙台シティタワー4階	青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島
松本FC	(0263)54-7302	〒399-0785 岩手市広丘原新田80 セイコーエプソン㈱	長野・山梨・新潟
東京FC (出張修理・保守契約)	(0424)80-2891	〒182-0024 東京都調布市布田1-29-2ビルディング川口5階	東京・埼玉・千葉・神奈川
東京SC	(0424)80-4811	〒182-0024 東京都調布市布田1-29-2ビルディング川口4階	東京・埼玉・千葉・神奈川
名古屋FC	(052)202-9510	〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目16-15名古屋フコク生命ビル4階	愛知・岐阜・三重
静岡FC	(054)251-1360	〒420-0851 静岡市黒金町1-1-3三井住友静岡駅前ビル8階	静岡
金沢FC	(076)224-7084	〒920-0031 金沢市広岡1-1-35金沢第二ビル8階	石川・富山・福井
大阪FC	(06)6397-0930	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24新大阪第一生命ビル6階	大阪・兵庫・奈良・和歌山
京都FC	(075)255-6891	〒604-8187 京都市中京区鴨池東洞院西入る芭屋町435 京都御池第一生命ビル4階	京都・滋賀
広島FC	(082)240-0725	〒730-0029 広島市中区三川町7-1セイコーエーグルビル5階	山口・広島
岡山FC	(086)223-3331	〒700-0904 岡山市柳町1-2-1三井海上岡山ビル2階	鳥取・島根・岡山・広島(福山市)
四国FC	(087)851-6728	〒760-0023 高松市丸太町2-3-11高松丸太ビル6階	香川・愛媛・高知・徳島
福岡FC	(092)622-8626	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75初光流通センタービル3階	福岡・佐賀・長崎・大分
熊本FC	(096)326-4519	〒860-0806 熊本市博多区12-24フコク生命熊本ビル3階	熊本
鹿児島FC	(099)254-5913	〒890-0053 鹿児島市中央町9-1西鹿児島第一生命ビル3階	鹿児島・宮崎
沖縄SC	(098)858-3301	〒900-0027 那覇市山下町5-21沖縄通関ビル4階	沖縄

●持込修理

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センター、サービスセンター(SC)まで送付願います。

拠 点 名	電話番号	住 所
札幌修理センター	(011)219-2886	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3札幌フコク生命ビル10階 エプソンサービス㈱
松本修理センター	(0263)86-7660	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス㈱
福岡修理センター	(092)622-8922	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75初光流通センタービル3階 エプソンサービス㈱
沖縄SC	(098)858-3301	〒900-0027 那覇市山下町5-21沖縄通関ビル4階 エプソン販売㈱

【受付時間】 9:00～17:30 月曜日～金曜日(祝日を除く)

●消耗品は、お近くのEPSON商品取扱店及び

エプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル(0120)251-528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社

〒163-0855 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

98.11.20



この取扱説明書は70%再生紙(表紙は35%)を使用しています。



当社は国際エネルギー・スタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギー・スタープログラムの基準に適合していると判断します。